新京日日新聞
夕刊
二月十八日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

英國海南島への軍艦派遣取止め
日本への刺戟を恐れる

【ロンドン十七日發國通】英國政府は皇軍の海南島占據に對しフランス政府と共同して對策の樹立に腐心してゐるがチエムバレン首相は十七日午前首相官邸にチヤツトフイールド國防調整相、ペリシヤ陸相、モリソンランカスター公領相等國防關係閣僚を招致して海南島問題につき意見の交換を遂げた、協議の內容は明かにされないが、米國人の保護のため軍艦を派遣するに決定したのに對し英國もこれと共同步調を取るべきか否かにつき檢討した結果、海南島に英國人が殆んど在住してゐない事實に鑑み軍艦の派遣は徒らに日本側を刺戟することになるとしてこれを取止めた模樣である

瓊山治安維持會けふ成立

【漢口十八日發國通】成立準備を急いでゐた瓊山治安維持會は諸般の準備全く完了し、十八日午後二時から瓊山縣政府に於て盛大に成立大會を擧行することゝなつた、會長漢仁鑿氏は本島文昌縣人で本年五十八歲、瓊山師範學校を卒業して現在まで瓊山縣商會長の要職に在つた名望家である

新しく海南島に總領事館設置
初代總領事は昌谷忠氏

【廣東十七日發國通】海南島攻略後の諸工作は着々進捗しつゝあるが今後涉外事項の煩雜化を豫想されるので、海南島に帝國總領事館が設置されることゝなり、初代總領事に前駐獨大使館一等書記官昌谷忠氏が任命されるに決定した同氏は既に廣東に到着してゐるが小黑俊太郎書記生を帶同し廿日廣東發海口に向ひ、目下海南島にある松平領事と交代し總領事館開設に當る筈

石友三軍を邀擊
死鬪五十數時間
岩田部隊長等戰死

【彰德十七日發國通】わが包圍殲滅戰によつて冀中に身の置き所なき殘敵は南方に脫出路を求めて彷徨中であるが、この唯一の退路を遮斷するため去る十日早朝威縣を發した西大條部隊の岩田部隊は所在の敵を擊破しつゝ南下中、同日午後威縣南方三里の洪城、問鎭で石友三軍四千と遭遇、われに數倍する敵の大軍を邀へ擊つ岩田部隊はサツと自動車より飛び降り四方より敵の重圍を受けて死鬪を交はすこと廿四時間、更に新手を繰出す敵軍は迫擊砲、機銃の雨を降らして肉薄する、岩田部隊長は「一步も退くな」と叱咤しつゝ軍刀を揮ひ指揮を續けたが、十一日午後一時半遂に敵の一彈を受け壯烈極まりなき戰死を遂げた「隊長の仇を討て」と奮ひ起つた全部隊は敵砲彈のためトラツクが燒け出し彈丸全く盡きたのにもひるまず肉彈また肉彈、流石の敵大軍も鬼神の如きわが勇士の奮鬪に恐れて近寄れぬまゝ更に一夜を明かし、翌十二日血戰五十時間の後、同隊は增援の高木快速部隊と共に遂に頑敵を蹴散して敵に徹底的打擊を與へ更に南方に向つてこれを追擊中、この戰鬪において岩田直孝中尉、高垣喜三郎中尉、西垣一夫少尉、增田輜重兵少尉以下廿四名戰死、負傷者廿六名を出したせしめた、敵の遺棄死體卅五、重機、輕機十七、馬六を鹵獲せり

難民救濟
維新政府臨時豫算計上

【南京十七日發國通】さきに維新政府では安徽、浙江、江蘇三省難民救濟委員會を設立豫算二百萬元を計上して救濟費に充てゝゐたが、今回更にこれが增額をなすことゝなり新たに月額卅萬元を難民救濟臨時費として計上、難民救濟活動に拍車をかけることゝなつた

孫傳芳の舊部下
皇軍と協力、共產軍擊つ

【南京十七日發國通】孫傳芳の舊部下霍關亭の指揮する掃匪隊の一隊は去る四日より八日まで四日間に亘つて日本軍と協力、徐州南方碭山附近にある楊汝明の率ゐる共產軍三百と交戰これを擊破せり

楊州北方
數百の敵粉粹

【南京十七日發國通】わが總坂部隊は十四日早朝を期して楊州北方三里の部落張紀鎭により執拗なる抵抗を續けて來た二百の敵を攻擊して潰滅せしめ、更に同部隊は餘勢をかつて正午頃隣接部落酣大廟に蟠居する凡そ百名の敵を完全に粉碎し多數の武器、彈藥を鹵獲した

翟仲仁の敗殘兵
二百名を殲滅

【南京十七日發國通】十三日わが森田部隊は廬州北方卅崗附近に於て翟仲仁の指揮する二百の敗殘兵掃蕩戰を開始し小雨を衝いて各所に勇壯なる白兵戰を敢行してこれを大敗

呆れた慰勞
支那軍民衆に獻金運動嚴命

【北京十七日發國通】皇軍の息もつがせぬ相つぐ討伐に北支の共產軍は恰も喪家の犬の如く彷徨し舊正月を目前に控へながら弊衣破帽、喰ふに一碗の粥もなく、身を瘦せ細らせてゐるが確報によると山西東南部の敵軍はその外廓團體をなす各縣抗日救國會に對し疲勢せる前線戰士を激勵し、その家族を慰め愉快な新年を迎へしめるため一般民間より慰勞獻金運動を起すやう命令更にこれが蒐集能率增進のため慰勞運動競爭を提唱し地方別に成績を審査等級を附して督勵する手段を執つたが一の慰問品も集まらずこの種行爲は正月に名を藉りて狡猾な搾取をするものであるとの不平各地に起り民間に極度の憤激を買つてゐる

上海工部局が
舊正特別警戒を回答

【上海十七日發國通】十九日の舊正月を期し不穩計畫あるに鑑み租界內の治安維持に關し十五日附吳戶陸戰隊司令官及び三浦總領事より送達した申入に對しては十六日附書翰をもつて市參事會議長フランクリン氏より「舊正に於ける不祥事件に就ては租界當局も亦日本側當局と同樣憂慮に堪へず舊正月に當り不祥事件の再發を防止するため凡有る可能なる手段を執るべきことは申す迄もなく既に工部局警察は特別警戒をなしつゝある日本側との密接なる協力を一層希望する」旨の回答があつた

各兵科に轉科の途開く
陸軍補充令改正

【東京國通】陸軍では軍備の躍進的擴充に伴ひ今回補充令の第百十一條を改正して各兵科將校、准士官及び下士官に轉科の途を開くことになり十七日の閣議で補充令中改正の件を決定し近く勅令をもつて公布されることになつた、右につき十七日次の如く當局談を發表した

陸軍ではかねて軍備の躍進的擴充に伴ふ戰力の充實を全からしめるため、各兵科を通じ廣く適材を適所に充當することにつき研究中であつたが、今回陸軍補充令の改正が行はれ准士官、下士官に兵科の融通性を認められることになつた、從來でも憲兵科、航空兵科將校以下の轉科は認められてゐたが、今回の改正によりこれが各兵科にも及ぼされて補充上特に必要ある場合は各兵科の將校、准士官又は下士官は他兵科の將校准士官又は下士官より直ちにこれを補充することを得る如く定められてあつて、これによつて戰車、通信の部隊など各兵科に類似の部隊を有するもの、間にあつては將校以下必要に應じ他兵科に轉補することが出來る樣になつたわけで、人物の經濟上は勿論軍の精神的結合を愈々緊密ならしめるものと信ずる

窮鼠猫を嚙む戰法
鹿鐘麟士氣鼓舞に必死

【濟南十七日發國通】わが冀中掃蕩に周章狼狽してゐる僞河北省主席鹿鐘麟は戰ふ毎に擊破され士氣沮喪してゐる各部隊に對してわが掃蕩戰に左の如き積極的行動を命令し士氣の鼓舞に必死となつてゐる 即ち

今後わが軍は從來の受動的地位を能動に轉じ內戰作戰より外戰作戰へ移り、從つてわが部隊は敵城を包圍しその主力はその交通連絡線を襲擊し深く浸入せる敵に勢力を集注して擊破せよ

と云ふのであつて從來の避強擊弱はわが討伐隊の快速猛擊の前に無力化しつゝあるので窮鼠猫を嚙むの戰法に出たものとして斷末魔のあがきを暴露してゐる

防共民衆大會
三月中旬獨逸で開催

【ベルリン十七日發國通】日獨伊防共樞軸の提攜は益々強化を加へてゐるが、ベルリン政界消息通の情報によると來る三月中旬フランクフルト及びミユンヘンに於て防共樞軸を固持する防共民衆大會が華々しく開催されると云はれる今大會にはわが大島大使、ヘース副總理、その他防共協定參加國外交官が多數出席しそれ〲一場の演說を行ひ防共協定を謳歌する豫定である

日本向濠洲銑鐵
荷役開始

【シドニー十七日發國通】濠洲聯邦政府は十四日銑鐵の輸出が實策に反せざる旨決定したが、第二次日本向銑鐵荷役拒否の態度に出てゐたニユーサウスエルス州ポートケンブル港の埠頭仲仕組合は十七日大會を開催協議の結果、貨物船チメリツク號に第二次日本向銑鐵七千トンの荷役を開始する旨決議した

大審院第四部長

【東京國通】東京控訴院長に轉補された霜山大審院民事第四部長の後任は十八日左の如く決定、廿日發令される筈

大審院判事 古川源太郎
補大審院部長

阮大使東京歸任

【東京國通】賜暇歸滿中の阮駐日滿洲國大使は十八日午後三時廿五分東京驛着列車で歸任した

陸軍の反對却け
ル大統領 對佛飛機賣却
オ委員內幕を暴露

【ワシントン十六日發國通】米國の對佛飛行機供給問題は現政府の外交政策乃至は軍擴政策と關連して今や米國今議會最大の問題にまで發展したが、十六日は更に上院陸軍委員オースチン氏（共和黨）から「對佛飛行機の賣却は陸軍當局の反對にも拘らずルーズヴエルト大統領の壓迫によつて行はれたものである」旨その內幕が發表され大センセーシヨンを捲き起した、即ちオースチン委員は十六日開かれた上院陸軍委員秘密會議におけるモーゲンソー財務長官ならびにウツドリング陸軍長官の證言を次の如く發表し、對佛軍用機供給が大統領の壓迫によつて行はれたことを認めてゐる

△モーゲンソー長官の證言　ダグラス輕爆擊機百臺がフランスに賣却される事となつたのはクレーグ參謀總長が特に反對したにも拘らずルーズヴエルト大統領がこれを許したからである、また財務省が飛行機賣却取引に關係するに至つたのは省の用度部が常に米國の飛行機製造業と關係してゐるからである、クレーグ參謀總長がダグラス輕爆機の對佛供給に反對したのは米國陸軍がいまなほ右飛行機を使用中であり、これがため常にその製作の改善が行はれてゐる際フランスにこれを賣却することは陸軍の資材整備計畫に齟齬を來す惧れあること、更に進んでは右の如き飛行機を購入し得る陸軍の特權を剝奪する惧れもあることを憂へた結果といはれてゐる

△ウツドリング陸軍長官の證言　對佛飛行機賣却に關し陸軍省と財務省當局とは意見の相違を來したが、ルーズヴエルト大統領がフランスの航空施設に彼等の欲する如何なる軍用機でも賣却するやう、更に進んではテストをも許するやう命令するに及んで陸軍、財務兩省間の悶着は解決した

しかしてシエパード陸軍委員長は「陸軍委員會は對佛武器供給問題の討議は既に終了したものと考へる」旨を言明したが、問題は陸軍委員會を離れても依然重大なる政治問題として紛糾するものと豫想される

舊曆元旦につき謹告

明十九日は舊曆元旦につき二十日附朝刊を休ませて頂きますから御諒承願ひます

興安省機構改革
當局本格的檢討開始

政府は一昨年の地方行政機構改革當時特殊行政區域の故を以て放置されてゐた興安四省の改革に手を染めることゝなり內務、興安兩局を督勵して改革案作成を急がせてゐるが兩當局とも開放蒙地に關する各種の手續きも一段落し軌道に乘つたので愈々懸案の機構改革に本格的檢討を加へることになつた、然しながら右改革が蒙古人に與へる政府的影響を考慮し極めて愼重な態度で臨んでゐるが蒙策開發計畫並に國境建設等の關係に鑑み早急に立案を期してゐる改革の重點は次の如きものとならう

一、現在の省公署機構を改め參與官制と總務廳を廢し次長官房を設け地方行政の簡明合理化を圖り同時に農產部門を擴充する

一、昨年度を育成準備期間とした自然發生的な下部行政補助機構たる務圖克嘎查制（準街）（村制）の整備法制化を圖り地方行政の浸透を期す

一、現行旗官制を基準として法制化し蒙旗の人事行政を明らかにする

人事往來

滿京

▲天野悌二氏（會社員）十七日來京ヤマトホテル ▲田邊敏行氏（滿洲農產中央會）同 ▲德川守氏（會社員）同 ▲桂定治郎氏（佳木斯警務廳長）國都ホテル ▲金子順治氏（華豐煙草公司）同 ▲香島康一氏（松下電氣）同 ▲國府要郎氏（農業）ニューアジアホテル ▲民本武一郎氏（建築請負）同 ▲岩倉昌稔氏（會社員）同 ▲木津各米氏（同）同 ▲岡村淳美氏（官吏）滿蒙ホテル ▲高橋常太郎氏（會社員）同 ▲近藤正郎氏（同）同 ▲濱騰松一郎氏（同）同 ▲小田修氏（官吏）大都ホテル ▲小林稻城氏（會社員）同 ▲高橋武雄氏（同）同 ▲齋藤固氏（東滿洲產業）同 ▲平島孝一氏（官吏）同 ▲神谷新一氏（會社員）同 ▲清水芳太郎氏（同）同 ▲今村知光氏（材木商）同 ▲檜山三郎氏（會社員）同 ▲吉田正弘氏（官吏）同 ▲吉田伊三郎氏（商業）同 ▲石田陸次氏（官吏）都ホテル ▲新田秀一氏（同）同 ▲伊達了氏（札幌電氣製作所長）同 ▲卜谷六郎氏（小野田セメント）同 ▲田原友太郎氏（土建業）中央ホテル ▲田村儀一郎氏（商業）同 ▲河田靜男氏（官吏）同 ▲飯島宗監氏（林野局）帝都ホテル ▲田邊秀雄氏（吉林警護隊長）同 ▲濱親道氏（商人）同 ▲神戶能之氏（豐滿電業社員）同 ▲齋藤三郎氏（同）同

出發

▲石橋正之郎氏十七日奉天へ ▲入田茂實氏 同 ▲高木佐吉氏 同 ▲黑尾政弘氏大連へ ▲山田之郷太氏 東京へ ▲松島清氏 京城へ ▲原田和明氏 大連へ ▲野本嘉造氏 奉天へ ▲西畑正俊氏 同 ▲横井花兒七氏 同 ▲野村彥次氏 同 ▲中島勝治氏 北京へ ▲瀨川響氏 奉天へ ▲水野宏吉氏 同 ▲小泉五郎氏 牡丹江へ ▲野田德一氏 營口へ ▲飯川深氏 同 ▲相原常一氏 大連へ ▲若菜利次氏 奉天へ ▲川南秀造氏 京城へ ▲河村誠三氏 哈市へ ▲岡部德夫氏 同 ▲行田一清氏 大連へ ▲池田綱作氏 佳木斯へ ▲川口清太郎氏 同 ▲吉川文夫氏 奉天へ ▲石谷卓三氏 同 ▲塚原廣次氏 釜山へ ▲露口敏三氏 奉天へ ▲松下寛氏 大連へ ▲濱口龍三郎氏 奉天へ ▲藤原秀則氏 開原へ ▲竹中釧三氏 哈市へ

その日〳〵

□愈よ押しつまりました、三千何百萬の國民がさう言つてゐるのが聞える

□それにしてもこの平和な安樂な風景、それに溺れて四圍の情勢を忘れてはならぬ

□勢ひよく爆竹は鳴らされてゐる、まだ醒めぬ隣邦の民あらば醒めよとばかりに

□英國、海南島問題で消極的在留民が居らんといふ徹底利己主義

□佛蘭西は印度支那の防空に慌てる、南溟の波が餘程物凄く感ぜられると見えて

三千五百萬民衆に理想的防毒面を
新設の新京化學工業會社　五月から業務開始

廣義國防の見地から全滿三千五百萬民衆を近代戰の惡魔毒瓦斯の慘禍より救ふ防毒面製造を主とする資本金百萬圓の新京化工會社は舊臘十二月廿六日東京で創立總會を開催、茲に誕生を見たが、この新京化工會社は東京の日本化工及び昭和化工の子會社であり、會社敷地は吉林街道東盛街に選び本年五月頃より取敢へず業務を開始し最初は昭和、日本兩化工より融通を受け九月頃より正式に製造、空務協會（防空、飛行兩協會合併）より全滿の官衙、學校、一般家庭に配給する筈であるが新京化工が新たに製造する防毒面は從來のものと大差なく資材はゴム、ブリキ、綿布等で單價十五圓見當と見積つてゐるが唯最も苦心のあるところは寒暑の差の激しい大陸的氣候に對して耐久力強く完全防毒を期してゐる點で現下の緊迫した國際情勢下にあつては防毒面は國民の必需品であるので、今後新京化工の活躍は各方面より待望の的になつてゐる

新京化工會社の藤田常務理事は滿蒙ホテルで左の如く語つた

一昨日吉林街道東盛大街に二萬坪の地を決めて來ましたが、輕工業地區でありながら瓦斯も水道もなく、それから始めねばならないので大變ですが、五月頃から早速仕事を始める積りです

御承知の樣に防毒面は現下の樣な時代には銃後各家庭の必需品で全滿家庭に洩れなく配給するのを理想としてゐます、新製品は在來のものに對し大陸的氣候と云ふ點を加算して研究したものです、毒瓦斯の慘害より國民を護ると云ふ使命をもつてゐるのですから先づ完全防毒を目指して邁進したいと存じてゐます

音樂協會が　團員の昇格試驗

新京音樂協會では既報の如く國都春の樂壇を賑すべく各種プランを立案してゐるが、專門交響樂團員の充實と現在約三十名の團員の質的向上を期し、新たに專屬樂團の練習場を設置すると同時に四ヶ月に一度づゝ團員の試驗を行ひこれに依つて團員の席次を決定する等實質本位の樂團再編成に着手することゝなつた

錦ヶ丘高女音樂會　頗る盛會

錦ヶ丘高女の音樂會は十八日午後二時から同校講堂で一年全體の「進め我が艦」から始まつた、第一部では二年寺田みや子さんのピアノ獨奏、二年生全體の合唱、三年阪本春江さんの獨唱ジョスランの子守歌、音樂研究部員の絃樂合奏、三年生全體の合唱、菩提樹、此の君此の君、三年瀨田綾子さんのピアノ獨奏、四年生及び職員全體の混聲合唱「美しき我が子」が常に滿ちた聽衆に純眞な感銘を與へ、十分間休憩の後第二部に移り第三回の音樂會としては破格の上達振りをみせて午後四時半ごろ四、三、二年生全體の合唱を最後に破れる樣な拍手を浴びて閉會した

値上げ時代□□□
牛乳も仲間入り？
一錢づゝ上げて下さいと陳情

諸物價に暴騰に次ぐ暴騰と臺所戰線に幾多の異變をもたらしつゝある折柄、市民の榮養牛乳がまた値上りを見やうとしてゐる、即ち現在市內の搾乳業者は三宅牧場、加藤牧場及び新京ミルクプラントの三者で三宅、加藤兩牧場は八錢ミルクプラントは六錢で販賣されてゐるが、物價暴騰の波に乘つて三宅牧場は一錢値上げの九錢にミルクプラントも同じ足並で一錢高の七錢にといづれも値上の認可を首警衛生科に願ひ出た、同科では各地の値段と最近に於ける物價指數調査の上決定する筈で目下研究中である

現職官吏に對する第一回高文終了
＝成績發表は三月末か＝

高等官への關門、新文官令に基く現職官吏に對する行政官又は技術官としての「高等官特別考試及び銓衡第一次各種考査」は去る七日から全國の受驗者二千餘名につき各部省別に分科會を組織し全國一齊に施行、十日間に亘つて學術、語學、執務能力を主とする各種試驗を行つたが十七日をもつて全部終了、その成績は各分科會の報告を俟つて國務院の本委員會に於て審査の上、三月末に發表となる模樣である、なほ本委員會のお膝下である總務廳分科會は右試驗を神吉次長を委員長に各處幹部を委員に受驗者日系三十六名滿系十二名計四十八名につき次の課題の下に愼重に行つたが試驗終了後神吉委員長は次の如く語つた

全部の試驗成績は三月末頃でないと判明しないが總務廳關係の受驗者は何れも眞面目に努力した跡が窺はれる

何分忙しい仕事を控へて片手間に勉強してゐるので氣の毒な點もあるやうだ口述試驗では十三人も試驗官がズラリとならんで日頃の上司である人から聞かれるのだから多少どきまぎしたものもないではないが、態度は概して良好のやうにみられた、この試驗が青年官吏の眞面目な勉強を促すと共に平日の勤務狀態も參考になるのだから執務成績の上にも寄與する點があらうと思ふ

（一）特別適格考試

執務能力問題

一、左記の二問題の中より一問題を選擇して答ふべし
1、總務長官の地位を論ぜよ
2、我國に於る法令の形式上の種類を擧げて說明しその各々に付制定の手續を略記せよ

二、左記の七問題の中より一問題を選擇して答ふべし
1、所屬科室に於る事務の態樣を說明しその改善に關し論ぜよ
2、康德六年度豫算の概要を述べよ
3、人事制度改正の主旨を述べよ
4、總動員法制定の理由を略述せよ
5、我國統計事務機構の改善を論ぜよ
6、法令中事變の意義に付述べよ
7、我國弘報機構の現狀を述べ改善すべき事項を擧げよ

三、其地方一部官吏の不始末に基因し公文書の紛失事故屢々發生せり、この際總務長官名を以て各部次長及び各局長官を通じ政府一般特に地方官署に於る官吏の綱紀肅正方に關し指示せんとす、之が案文を作成すべし

（二）特別登格考試問題（筆記）

執務能力考査問題

一、左記の二問題の中より一問題を選擇して答ふべし
1、總務廳機構の特質を論ぜよ
2、政府と協和會との關係を論ず

二、左記の七問題の中より一問題を選擇して答ふべし
1、公文程式令に付略述せよ
2、豫算編成手續の大綱を說明すべし
3、文官任用の方法を擧げ之を說明せよ
4、企畫委員會設置の主旨を述べその構成及運用を論ず
5、統計の利用範圍を述べよ
6、弘報協會の使命を論ず
7、所屬科室に於る事務の態樣を說明しその改善に關し論ぜよ

三、阿片麻藥の弊を說き官公署職員の即時斷禁方を國務總理大臣より訓令せんとす、その案文を作成すべし

◇……舊正をあすの滿人街……◇

鹽價の公定は各方面で好感
不當運賃算出等については今後當局の監視が望ましい

來る二月二十日より全滿一齊に鹽價公定價格が施行されることゝなり南滿方面に若干の値上りを見るも

全滿の大部分は値下りとなり、殊に鹽を唯一の調味料となす滿人大衆には頗る好感を以て迎へられてゐる、建國前よりの物價を見るに概して昂騰を示せるもの多く、殊に家賃の如きは建國前に比し現況は約十割乃至十二割、農民生活必需品たる烏拉鞋の如きも約十一、二割方、その他高粱、麵粉等それぞれ昂騰してゐる中に滿人一人一週間約一斤を消費すると云はれる鹽のみは事變前のそれに比し約五割方の格安となつたもので、國都新京では生活必需品であるだけにその不當なる價格吊上げ策動を相互に防止するため自治的に鹽業公會を一昨年設立した程であり康德四年一月一日より鹽の專賣制度施行に當り當時の財政部當局は鹽賣下價格として新京專賣署管內新京地區は原鹽百斤六圓十五錢、精製鹽七圓四十錢と決定されて以來、鹽價は五分以內の手數料その他を加へ現在百斤六圓五十錢（原鹽）精製鹽八圓と唱へられてゐるため、今回の新制度により原鹽においては格安となる見込はまづないが精製鹽については三、四十錢方格安となるべき筈である、即ち新制度下における大衆の購賣價格は1專賣局（或は分局）＝2鹽棧（鹽卸賣商の如きもの）＝3鹽店（小賣商）の順路を經て一般に渡るもので公定せられたる原鹽（精製せざるもの）六圓、精製鹽（精白鹽）七圓は右鹽店が鹽棧より購入する價格であり、鹽店が大衆に手渡しする場合には右鹽店の購入價格六圓に五分以內の手數料並に鹽棧までの運搬賃を加味せられるものとなるので、原鹽にあつては六圓卅錢を最高を基準としたるものに各地とも鹽棧＝鹽店間の運賃を加へられるものといふことが出來る、從つて若し業者において不當な價格をもつて大衆に賣渡さんと企てる場合においては右運賃を不當に加味することによつて自由に手加減を加へられる虞れもあるので總局並に分局等は絕えず消費者側に立つて不當價格賣却の監視並に是正に一層の努力が望ましく、殊に中產階級以下の大衆を對象とする原鹽のそれに對して

嚴重な態度を以てする要がある、康德四年一月決定せられたる價格に比し今回の公定價格による算定によつて割安と見られる地域左の如し（百斤に付單位錢）

△原鹽（括弧內舊價格）
奉天專賣署管內　（六・八〇）　ナシ
營口同　ナシ
四平街同
綏東
安東專賣署
臨江　（六・九〇）　ナシ
錦縣專賣署
新京河
長嶺　（六・七五）
吉林專賣署
吉林　（六・三五）
敦化　（六・六五）
樺甸　（六・八五）
蛟河　（六・五〇）
延吉專賣署
殆んど全部　（六・九〇＝七・七〇）
哈爾濱專賣署
右同　（六・四五＝七・〇〇）
牡丹江專賣署
右同　（七・〇＝七・九五）
佳木斯專賣署
右同　（七・〇五＝七・九五）
齊々哈爾專賣署
海拉爾以外殆んど　（六・一五＝七・三五）
承德專賣署
承德　（七・二五）
開場　（同）
豐寧　（同）
大閣鎭　（同）
隆化　（同）

國都に相應しい公會堂建設計畫
商工公會が各機關に呼びかく

新興文化都市新京に相應しい公會堂を持たぬことは殘念だと新京商工公會では一大公會堂建設のプランを立案中であるが、この案は一つは全滿商工公會の元締となるべき現在の新京商工公會が狹隘であるため、近く同所を引拂つて換地を南新京方面に物色し、出來る限り早急に商工公會を建築するつもりでゐたが、どうせ建てるなら二千人位を容れる大公會堂を造つてその周圍を各同業組合事務所に充て中央に商工公會が頑張つてこれを統率し、場合に依ては全滿から集る紳商連のホテルや特殊會社重役連の集會所に使へるやうにしやうと目下三浦理事が愼重に研究してゐる、工費等の具體的問題はまだ決定してゐないが各政府機關、各實業團體、各特殊會社或は市民、協和會等にも呼びかけて完成の曉は名實共に市民の公會堂としたいと關係者一同は意氣込んでゐる

宅から宅への
貨物集配扱を御利用下さい

滿鐵では一般荷主の便益をはかるため昨年二月一日を期し宅から宅への貨物集配制度を實施し、既に一周年を迎へたが一般に徹底せざるため各地ともその利用者は極めて少く新京の如きも一日集貨廿五件配達百件內外といふ數字を示してゐるに過ぎず、會社ではポスター、宣傳ビラ等によりこれが徹底に大童となつてゐるが將來は新京、奉天、大連の如き大都市には集配取扱所を設備すべく考慮されてゐる、なほ貨物集配扱とは如何なるものか運送の手續其他を列記すれば左の如くである

△貨物集配扱とは宅から託送宅まで配達しスローガンのもとに行はれる小口扱貨物の運送に最も行き屆いたサービスをモットーに鐵道の責任に於て迅速且正確に而も低廉な料金で行ふ運送方法を云ふのでその特徵は、一、戶口から戶口への一貫運送であるから輸送が迅速である、二、鐵道が一切の責任を負つて運送するから最も信賴が出來る、三、集配料金は集貨又は配達每に百瓩十五錢といふ低廉であること、四、運送手續が至極簡單であること、五、通關手續を要する貨物に對しては鐵道に於て低廉な手數料（輸出又は輸入手續每に一件四十錢）で通關手續を代辨すること

△運送の手續

送り方＝最寄の驛へ電話口頭又は葉書等で送る貨物の種類數量等を申込めば早速宅まで集貨に出向き特殊の場合を除いては運送申込書等も要らず極めて簡易である

△取扱貨物の範圍

小口扱貨物は左記のものを除き何でも取扱ふ、一、死體、動物、危險品及特殊貴重品、二、貨物一個の長さ重量又は容積が一定限度を超へ其取扱作業上支障あるもの

▲集配取扱驛

社線〈大連埠頭大連、大官屯驛は除外〉及北鮮線では各驛共取扱つてゐるが國線は今のところ比較的發着貨物數量の多い主なる驛を選んで取扱驛としその他の中間小驛は取扱驛から除外してゐる、なほこれらの非扱驛が着驛である以上取扱驛からでも配達附の託送が出來ることは勿論である

カフェー赤玉へ　賊忍び込む

市內三笠町一丁目二十四番地カフェー赤玉經營主追風喜平氏は十七日午後八時から十時まで家人揃つて外出中、裏口の窓を破つて屋內に侵入した賊のため羽根布團、着物等四點百八十圓、同居人の山崎驅生氏、同けい子さんもそれぞれオーバー、脊廣服、指輪等六點三百余圓を竊取されてゐるのを歸宅して發見、中央通署に屆け出た

●●●●●市立醫院の舊正診療●●●●●

十八日附朝刊、市立醫院等の舊正執務の記事中十八日から四日間平常通り診療を行ふとあつたは誤聞で十八、九兩日は休み、二十日は平常通り診療、二十一日又休業するさうであるから訂正

日の出を拜する集ひ

あす日曜日新京の日の出時刻午前七時三十四分兒玉公園誠忠碑に於て日の出を拜する集ひを行ひ終つて忠靈塔に參拜する

日本基督教會

一、日曜學校　午前九時半
一、聖書學校　午前九時四十分
一、朝の禮拜　午前十時四十分
說教「神に依る確信」　石川牧師
一、夕拜　午後七時
說教「御子を持つ者」　部服信次

メソヂスト教會

一、日曜學校　午前九時半
一、日曜禮拜　午前十時半
說教「キリスト教の興亞的使命」　山口牧師

あす（十九日）

△春節
△友の會主催映畫會　於西廣場俱樂部晝夜
△日本畫個人展　午前十時より午後七時まで於記念公會堂
△產業部會議　午前十時より於ヤマトホテル
△武藤富男氏講演會　午後二時於日滿軍人會館
△新京スケート大會　於兒玉公園リンク午前十時より

今晩の主なる放送

▲七（三〇國民歌謠（東京）▲七、四〇子供と家庭の夕「童謠・童話劇・物語」（大阪）〕花井聯子外▲九、一五箏曲（東京）山室千代子外

映画と演藝

ドル箱映畫 實收七百萬ドルの「白雪姫」

米國興行界に權威あるヴアライテイ紙は昨年度に最も興行者をまうけさせた映畫は何かの解答を各興行者に向つて問合せた結果を左の通り發表してゐる、そのトップを承はる『白雪姫』は既に七百萬ドルの實收を擧げたといはれ、以下何れも百萬ドル突破の作品のみである

1『白雪姫』（RKO色彩漫畫）2『世紀の樂團』（フオックス映畫）3『テストパイロット』（メトロ映畫）4『シカゴ』（フオックス映畫）5『ハリケーン』（UA映畫）6『ロビンフッドの冒險』（ワーナー色彩映畫）7『マリー・アントアネット』（メトロ映畫）8『ラヴ・フアインド・アンデイ・ハアデイ』（メトロ映畫）

東映文化物 〃レントゲン線〃

東映文化映畫部が名古屋醫大レントゲン教室の全面的援助を得て撮影中であつた「レントゲン線と生命」はこの程漸く完成した、同映畫中には呼吸を壓迫して假死の狀態に陷らしめた際の心臟の働きをそのまゝ同時錄音で撮影した貴重な記錄も含まれてをり、學界のみならず一般からも期待されてゐる、カメラは岩淵喜一氏、錄音は金山欣二郎氏がそれ〴〵擔當

轟夕起子の男裝

『江戸の惡太郎』でマキノ正博監督が寛壽郎と久々のコンビで着手した『江戸好み惡太郎草紙』は『江戸の惡太郎』と改題し、相手役に扮する轟夕起子も入洛したので本腰撮影に入つたが、同映畫では轟が映畫生活最初の男裝で出演、大いに暴れるが、後半では女性に返つて寛壽郎扮する島崎三四郎の花嫁となり踊うつてつけの役であり、寛壽郎との初顏合せぶりが期待される

〃慈母淚〃開始

「國法無私」完成後準備中であつた水ケ江龍一監督は、牧芳郎原作脚色の「慈母淚」を再び李明主演で近日撮影開始する事に決定した、キヤメラは藤井春美の擔當、キヤスト左の通りである

李麗萍（李明）高季氏（張敏）曹愛茹（李鵬）曹鳳閣（杜撰）高成財（崔德厚）曹兆鵬（幼年時代）未定（少年時代）未定謳順（幼年時代）未定（青年時代）（王兆義）楊利亭、馬甸、李可（趙成巽）女房東（馬旭儀）曹鳳閣之父（王宇培）侯老板（陳鎭中）老宋（鄒劍秋）高玉花（爺玉琳）其夫（侯志昆）

高峰三枝子の最初の藝者物

泉鏡花の作〃白鷺〃は日下新派で上演されてゐるが、松竹大船では島津保次郎監督で映畫化する、主要配役はヒロインの藝妓小篠に高峰三枝子が扮し上原謙、志賀靖郎が共演する

滿映製作部現況

＝劇映畫部＝

△山内組「鐵血慧心」南新京新スタヂオセットにより撮影中
△大谷組「寃魂復仇」錄音完了整理中
△上野組「光蒙驃騎」整理中
△水ケ江組「慈母淚」撮影準備中
執筆中の物は公島德衛「侯少兵」（假題）中村能行「煙鬼」（假題）

＝文化映畫部＝

△首藤組「滿洲空の旅」整理中
△内田組「警民懇談會實況」整理中
▲杉浦組「甘枝部隊凱旋」整理中
△藤卷組「森林滿洲」延吉古洞河ロケ中
△押山組「國婦活動狀況」整理中
△新田組「移民收穫狀況」錄音中
△森組「火柴」撮影中
△森組「黎明の寶庫東邊道」整理中
△森組「氷上漁業」整理中

仙人掌

パーオリエントのけい子クン內地歸りの話を聞いては懷しがつてゐるが、思ひ出すまゝに語る其時の秘話の一節▼支那海灘を渡つた時でした、あの……ズロースのやり場に困つちやつたの私、遂に思ひ切つて海に捨てたワ、そしたらそのズロースね舷側に浮いたり沈んだりしてとう〳〵どこかへ流れて行つて仕舞ひました▼話はこれで終りですが題して「けい子とズロース」ズロースは何故捨てられたか、それは仙人掌子こゝに發表の限りでないから直接聞いて下さい

雜音

帝都キネマ「吾亦紅大會」「浪人吹雪」を組んだ東寶三本立は充分に最的魅力を有つた番組だけに初日は先づ好調な入り▼「吾亦紅後篇」は「鵬野に咲く」と擬裝題名されて、前篇ほどの混亂はないが、人妻戀ふる男の悶々たる煩悶の內容を有つてゐること前篇と同樣▼阿部豐としては褒められた演出ではないが、上海事變勃發以後の群衆シーンに優れた出來榮えを見せてをり、戰場シーンに專ら力を注いでゐることそのセットの效果と共に注目すべきである▼取柄ありとすればこの部分だけであらう

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢（郵稅一ヶ月拾五錢）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用（3）三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

海南島第三國權益は安全に保護さる

米國務次官現狀滿足を述ぶ

【ワシントン十七日發國通】ウエルズ國務次官は十七日微恙で靜養中のハル國務長官に代つて新聞記者團と會見し海南島問題に關する米國政府の對日申入れについて發表したのち、現地米國海軍當局よりの報告を基礎として海南島の現狀について左の如く述べた

現地米國海軍當局が海南島を訪問したのち本國に送つた報告によれば、海南島の海口、瓊州等の現狀は平靜且つ滿足すべきもので第三國々民は日本軍によつて安全に保護せられ彼等の財產は何等損害を被つてゐない

皇軍の溫い慰撫に海南島に投降兵續出

【海口十八日發國通】わが軍の海南島南北兩端よりの上陸によつて海南島守備支那軍は極度に恐怖に怯え四分五裂となつて中部山地に遁入し全く戰意を失つてゐるが、既に皇軍の慰撫と溫情に投降する者續出してゐる、卽ち

一、島內老城南方地區にあつた百五十の敵は十一日及び十二日の暗夜を利用して西南方に退却し現在では該地區には全く敵影を認めない

一、十日より十二、三日に亘つて定南にあつて避難民保護を標語してゐた敵は漸次兵を纏めて避難民に混つて日本軍占領地域に歸來する者續出してゐる

一、文昌、樂會、瓊東、萬寧附近に敵影ありと傳へられるが、わが飛行機の偵察によれば全く姿を見せない

一、文敎（文昌縣東方）約二十粁東方に約二百の敵があつたが、十五日わが飛行機を見るや忽ち四散し十五日以後同附近は全く敵影を認めない

一、秀英附近にあつた敗殘兵三名が十五日わが軍に投降し來たり現在軍夫として働いてゐる

一、既にわが軍に投降し皇軍保護の下に勞働してゐる支那兵は數十名に達してゐる

三亞港治安好轉

避難民續々歸港す

【海南島三亞港十八日發國通】海軍部隊の崖縣、三亞方面占領以來數日を出でずして各部落の治安狀況は頗る好轉し同方面に於る最大の部落たる三亞港の如きは、住民の大部分が逐次避難先より歸り港は戎克の群をもつて埋められるに至つた、同村は戶數三百餘人口約二千でその內早くも八割以上が歸村して家業に勵んでゐる

海口民衆相談所開設

【海口十八日發國通】海口の我憲兵隊では十五日から民衆相談所を開設して良民證、通行證等を發行交付したが、開設當日未明より民衆は同相談所に殺到し十七日までに交付せる良民證は九六三、良民證六一一、通行證明書二八一の多數に達した、良民家屋證は日本國旗と共に揭げて不逞支那人の侵入を防止せんとするもので良民證は避難家族を迎へたり正月用品を近在から買入れたりする際使用し通行證明書は人力車夫、占領地域內の帆船運送業者等に交付されてゐる、又一方支那軍の爲掠奪されて一物も持たないもの、または貧困者はそれぞれ見舞品、食料品等を無料で支給し、また土工、人夫等の就職希望者も軍に雇傭、或は就職を斡旋する等民衆相談所の開設とゝもに海口の明朗化は急テンポで進められてゐる

海南島佛敎協會も設立

【海口十八日發國通】海南島の更生は日本と海南島の文化的提携から出發すべきであるとの目的で海口寺院廿數寺の僧侶六十四名が協力して海南島佛敎協會を設立することゝなり、來る廿六日發會式を擧行することゝなつた、同協會設立後は直ちに各寺院に日語學校を設立し日本語の普及その他日支親善に協力する方針である

日本軍が居る間は島民も安心

海南島の主英人語る

【海口十八日發國通】記者は十七日午後、三十二年間海口に居住し支那人を妻とし勝間田氏と相並んで外國人の海南島の主といはれる英國人R・R・カートバート氏を訪問した、同氏は六十七歲の高齡とも思へぬ矍鑠たる元氣で次の如く語つた

私が海口に來たのは一九〇四年日露戰爭の起る直前で最初郵便局長として來たのでしたが、その後職を辭して恩給を貰つて生活をしてゐる、私が海南島へ來てから目まぐるしい程政權の推移があり、其都度どれだけ島民が苦しめられたか判らない、私が知つてからでも大きな掠奪が四回も行はれた程です、幾度政權が變つても變らぬのは民衆に課せられた重稅で多年そのため民衆は文字通り塗炭の苦しみに喘いで來た、支那の權力者は民衆を搾取することだけしか知らない、從來の經驗からしても蔣政權は勿論支那軍閥の手では海南島を樂土とする事は絕對不可能です、海南島を眞に樂土とするためには支那大陸から全く切離し眞に民衆の味方となる確固たる政權を樹立し、どしどし投資して港灣を造り、鐵道を敷設し、豐富な自然を開發することで日本軍が來るといふことは前から豫期してゐたことで、日本軍が入城したときは別段驚きもしなかつたが第三國人の生命財產は勿論一般民衆に對しても極めて親切であるのには全く敬服した、日本軍がゐる間は島民も安心してをれるだらう

鮮銀石家莊太原事務所出張所に昇格

【東京國通】朝鮮銀行では事變勃發以來送金業務を圓滑ならしめるため從來の同所支店出張所の外北支に七ヶ所、中支に二ヶ所の派遣員事務所を開設して右業務を行つて來たが、北支における治安の回復々興工作の進捗に伴ひ棉花、その他北支特產物取引も漸次增加し奧地における貸付け業務遂行の必要を痛感するに至つたので石家莊、太原の兩派遣員事務所を出張所に昇格せしむることに方針を決定、大藏省の認可を得て來る三月一日より實施することゝなつた

國民參政會大會第三回重慶で開かる

【上海十八日發國通】支那側報道によれば議長汪精衛の國外脫出によつて延期の止むなきに至つた國民參政會第三回大會は蔣介石が議長となつて十二日重慶で開會式を擧げた、出席者は參政員百廿五人、內中央からは于右任、孫科、何應欽、孔祥熙、陳調元等五六十名出席蔣介石が開會の辭を述べた、十三日午後より正式大會に入り、行政院長孔祥熙、軍政部長何應欽、外交部長王寵惠より政治、軍事、外交に關しそれぞれ報告あつての論議に入り、前線將士に對する慰問電を決議し、十四日も大會を續開、內政部長何鍵、經濟部長翁文灝、敎育部長陳立夫より內政、經濟、敎育に關してそれぞれ報告あつて後、各種審查委員會名簿を發表十五日より午前午後にわたり審查委員會を開催したが、今次參政會の重點は精神物質兩能力の總動員と淪陷區の政治問題に置かれてゐる

【香港十八日發國通】十八日の香港報界聯合刊（舊正月休刊中各支那紙聯合で發行するもので中報が編輯）によれば延期說まで傳へられた第三次參政會が去る十二日より某地に於て開會されてゐると報じてゐる、卽ち參政會は會員百二十五名出席、中央側から于右任、孫科、何應欽、孔祥熙、陳調元等五十名出席、先づ蔣介石議長開會の辭を述べ次で十三、十四兩日本會議を開催、孔祥熙、何應欽、王寵惠等より財政、軍事、外交報告あり十五日から廿日まで各分科審查委員會を開き廿一日をもつて閉會式を擧行する段取であるといはれる

國民の協力要望

蔣、開會の辭に叫ぶ

【上海十八日發國通】蔣介石は國民參政會第三回大會開會式に議長として出席し、次の如き開會の辭を述べた

宋、明の滅びたるは人なきにあらず、當時幾多名だたる將領朝にありしも私心を用ひ主張分れて遂に國家の滅亡を致したるなり、現に中國の抗戰一年七ヶ月に及びわが方の失地觀省に達すると雖も、全國同胞心を一にして難に當れば最後の勝利はわれに歸せん、全國同胞に望むところは物力財力を集中して積極行動をとるにある、參政會同人よく和衷共同して前二回の參政會大會の精神に基きともに同じく責任をとり抗戰建國の精神の貫徹を圖られ度し

ピオ十一世の國葬執行

【ローマ十七日發國通】イタリー政府は十七日國葬の禮をもつてローマ敎皇ピオ十一世の葬儀を行つた、葬儀は聖アンドレーバーレ敎會において行はれエマヌエル二世ならびにレナ皇后、ムソリーニ首相以下各大臣その他政府顯官多數出席の下に嚴肅なる彌撒が執り行はれた、また同日はイタリー全國にわたり學校、劇場、映畫館等は休業して哀悼の意を表した

ピオ十一世追悼會に秩父宮殿下御台臨

【東京國通】ローマ法皇ピオ十一世の追悼會は十八日午前十一時から畏くも秩父宮殿下の台臨を仰いで小石川區關口臺町の關口敎會でアウリッチ駐日イタリー大使はじめ各敎會關係者多數參列、東京大司敎土井辰雄氏司祭の下に嚴かに執行された

獨伊動員說に對し佛も對抗措置考慮せん

【パリ十六日發國通】最近頻りに傳へられる獨伊兩國の動員說は不安定を續けるヨーロッパの政情に益々緊迫感を與へてゐるが、フランス外交消息通ペルチナックス氏は獨、伊の動員說ならびにこれに對するフランスの對策につき十六日次の如く報道してゐる最も新しい情報によるとイタリーの軍事的諸準備は最近益々廣範圍となつてゐる模樣で、三月の第二週には更に六十萬の豫備兵の召集等が完了するだらうといはれる、ドイツにおいてもこれと併行して同樣の措置が行はれてゐるので佛軍部の最高首腦部においても獨、伊兩國の右の如き軍事的措置によつて惹起された情勢を頗る重大視し勢力の均衡を得るため何らかの對抗措置をとるべきか否かにつき考慮することゝならう、一方フランスの航空使節は英國に赴いて航空機ならびに發動機の購入に奔走してゐる、更にまた英、佛兩參謀本部も最近はジブチを含むアフリカにおける軍事問題をも協議の範圍內に入れて緊密な連絡を遂げてゐる

佛印ツーランに大空軍根據地設定

【ハノイ十七日發國通】ハガ・ソアール紙の報道するところによれば安南中部の重要都市ツーランに今回新たに空軍根據地が設置されることゝなつた、同地はカムラン灣とともに佛印東海岸の要地で有力な砲兵部隊が駐屯し軍事的にも重視され從來も商業航空の飛行場があつたが、新設の空軍根據地は佛印最大の規模をもつて近く完成するといはれる、佛印は昨年來とみに防空論旺んになり防空法の制定各主要都市の防空施設改善充實等のほかハイフォンにも飛行場が新設されることに決してをり、また空軍の充實も着々實行されて昨年末以來二回に亙り最近式ファルマン式重爆四機が本國から空輸されて來てをり佛印空軍當局では近く追擊飛行隊の新編成も實現する計畫を有してゐるといはれる

大連市長官選案閣議で承認さる

愈よ四月に實施決定

大連市長官選案はかねて法制局において審議中であつたが、このほど審議を終了し、十八日の閣議においてこれを承認し直ちに樞密院に回附することになつた旨同日對滿事務局より關東局宛入電があり、こゝに大連市長官選案は最後的決定をみたわけで愈よ四月より實施されることゝなり、大連市政に一大飛躍の新段階を劃するとゝもに日本における市政運用に一大示唆を與へることになつた、該案は大連市長を官選とするとゝもに現在の四十名の市會議員中滿系七名の官選を除いた三十三名か民選であるのを官民選各二十名づゝにせんとするもので、約半歲に亘る大津關東局總長、今吉司政部長、御厨庶務課長等の努力は大なる功績である

蔣政權向武器輸送

ラングーンの荷捌活潑

【ラングーン十八日發國通】かねて當地まで運ばれて來てゐた支那向け武器の荷捌きは最近漸く活潑となり、十七日も當地で武器輸送用の特別列車が仕立てられ憲兵に護衛されながらラシオへ向ひ、又支那が當地の自動車業者ワットソン、アドソンから買入れた積載量二噸のトラック五十臺も武器を積込みこれまた十七日ラシオへ向つた、更に當地の請負業者であるアルメニア人バタネス取扱の二トン積トラック廿五臺も支那向武器を滿載して十七日當地よりバーモに向つたほか、I・F會社の貨船は支那向武器を滿載して去る十五日午後當地よりバーモに向け出帆、一方貨船サガミヤ號は十九日に、又貨船カンシ號はその後にそれぞれ武器を積んで當地からバーモに向ふ豫定である、これらの輸送船は何れも自ら武器を積込むと共に他に武器彈藥を滿載した傳馬船を多數繋いでをり武器の種類は小銃、機關銃迫擊砲等である

貿易振興協議會の建議案內容

【東京國通】日本貿易振興協議會では圓ブロック貿易振興問題につき愼重檢討を加へた結果、十五日午後工業倶樂部に顧問會を開催、滿場一致建議案を可決し一兩日中に商工、大藏、外務各省ならびに對滿事務局、興亞院、企畫院等關係當局を歷訪建議することゝなつた、要旨左の通り

一、中南支貿易に關する改善策

滿洲國、蒙疆、北支及び中南支一帶に對する日本よりの輸出は特定條件の下に第三國に對する以上の輸出制限を受けをるは當を得ない、滿洲國においては既に完全に邦圓にリンクせる滿洲國中央銀行の紙幣流通し次に蒙疆においては蒙疆中央銀行、北支地方においては中國聯合準備銀行の紙幣が漸次流通してゐるからこの基礎條件の下に諸種の貿易方策を講ずべく、これと異り中支方面における貿易決濟用の通貨としては依然法幣が使用せられるが故に中南支方面に對する日本よりの輸出については一應外貨により決濟をなし得べき方法を速かに實施することが日本の貿易振興上最も得策なりと考へられる

二、日滿支間の貿易改善策

1 滿洲國產貨物殊に原料及び資材の日本の輸入ならびに日本一般生產物の滿洲國の輸入の圓滑化

2 北支生產原料及び資材の日本の輸入圓滑化ならびに日本品に對する北支の關稅及び輸入制限の改廢

3 滿洲國及び北支に對する輸出制限緩和（リンク制の採用その他奬勵法）

4 滿洲國及び北支との貿易の增進に伴ふ第三國よりの輸入對策

5 中南支方面への輸出增進策

國務院辭令

地籍整理局理事官 富樫甚作
地籍整理局總務處庶務科長を命ず
地籍整理局理事官 吉野敏夫
地籍整理局事業處商租權整理科長を命ず
（二月十五日附各通）

貴院本會議

【東京國通】十八日の貴族院本會議は午前十時十四分開會安藤南支陸軍、近藤南支海軍兩最高指揮官よりの謝電報告あつた後日程に入り

一、宗敎團體法案を上程討論に入り山岡萬之助氏（研）國家非常の秋にあたり國民精神運動の基準となるべき宗敎制度につき本法が制定され法的根據を確立せらるゝことは至極同慶に堪へないとて贊成意見を述べ採決の結果柳原委員長報告通り修正可決、次いで

一、國勢調査に關する法案外二件の政府案をそれぞれ可決、更に請願六件を採擇して十一時五十四分散會

田中滿鐵顧問

滿鐵顧問に新任された田中清次郎氏は關係方面へ挨拶のため十九日午後五時二十分の列車で來京豫定、關係當局と打合せを遂げるはずである

松島朝鮮課長

新任駐滿大使館朝鮮課長松島清氏は十八日挨拶に來社

田結少將歸任

新任挨拶のため南滿各地機關を訪問中であつた駐滿海軍武官田結穰少將は十八日午後五時二十五分の列車で歸任した

代谷哈市郵政管理局長辭任

滿洲國郵政に偉大な足跡をのこした哈爾濱郵政管理局長代谷勝三氏は後進に途を開いて辭任することゝなり近く正式發令を見ることゝなつた、なほこれに伴ふ郵政局の人事異動も同時に發令される筈である

田國際觀光局長滿支視察の途に

【東京國通】日滿支觀光ルート設定のため鐵道省國際觀光局長は十八日午後東京出發渡支した、同局長は一ヶ月の豫定で上海、南京、青島、北京大同及び滿洲各地を視察する

偶語

御大典記念につくられた新京記念公會堂は滿鐵附屬地時代邦人唯一の集會場として利用されて來たが▼國都都市計畫の實現に從ひ人口の急激なる增加と南方發展により今では人口的にも地域的にも次第に利用價値が少くなり▼今少しく國都に相應しい大公會堂が欲しいといふ聲が各所に起り▼市當局にても理想的公會堂の建設といふことを眞劍に考究してゐるが未だ實現の運びに立ち至らざるとき▼新京商工公會が理想的公會堂建設を計畫各方面に呼びかけてゐる▼日本內地では紀元二千六百年記念行事として永久に殘る各種各樣の計畫が立てられ既に準備に着手してゐる▼滿洲に於ても新京牡丹公園內に六十萬圓を投じ神武殿を建設することに決定してゐる▼このときにあたり商工公會の計畫になる市公會堂を紀元二千六百年記念事業として遂行すれば最も有意義であり且つ輸古の記念として永久に市民の頭に殘るであらう

舊曆元旦につき謹告

本十九日は舊曆元旦につき二十日附朝刊休ませて頂きますから御諒承願ひます

社説 良き習俗の保持

われわれは滿洲國に在つてけふ舊正月を迎へる。世界の情報は愈よ險惡たものがあり隣邦支那は更生のための陣痛に苦しんでゐるとき、われらは和平安樂のうちにこの日を迎へ得る、これはまことに幸福この上もないことであると言はねばならぬ。もとより國政一般の上に於いては太陽暦を採用してゐるのであつて、難しく考ふれば何も特に正月を重ねて祝ふ要もないかも知れぬ。しかし陰暦はまた農事等と深い關係を持つてゐるのであり一概に排すべきものではないであらう。この際われらが思ふことは、舊い傳統習慣であつてその性質に何ら排すべきところがないやうなものはこれを保存して行くやうにすることが大事であらうといふことである。筆者は先般滿洲國のさる滿系要人がかの春聯といふものが漸次すたれて來、十年後には恐らくこれを書くことを業とする者もなくなるであらうと語つてゐるのを聽いた。この國の正月風景をまことにうるほひあり高雅なものとして飾つて來た春聯が漸次影を沒して行くといふのである。これは寂しいことではあるまいか。そしてこれはただ一つの例に過ぎない。なほこの外にもこれに類したことは多々あるであらう。この國はいふまでもなく諸民族協和の國である。この國に住む諸民族はそれぐ〜にその獨自の歴史傳統にもとづいた生活樣式を持ち風俗習慣を有してゐる。それらの中にはもとより現代の時勢に適合しないものもある。われらは何もそのやうなものをも保持せよといふのではない。それらは自ら社會的環境、生活適合のための努力等で取捨されて行くであらう。ただ肝要なのは、斯うした進み方を無理に生活の全面にまで押し付けてはならぬことである。一つの力ある民族が他の民族を率ゐる場合、自己の良しとするところを以て獨斷的にこれを推行すべきではないのである。何れの民族もこのやうな指導のされ方はこれを喜ばないであらう。曾つて歴史上このやうな他民族支配が行はれようとしたことはある。しかしそれは被指導民族が無力化する場合を除いてはいかなる場合にも決して成功したことはなかつた。われ〜は滿洲國に於いてこのやうな轍を踏まうとするものではないのである。各民族はそれ〜にその長所を發揮し美點を伸長し以つてこの國の興隆、充實のために寄興せねばならぬ。このためにはそれぞれに良き傳統、良き習俗を忘れてはならぬのである。習俗といふもの、もとより善くところあつて生れてゐる、しかも歴史推進の間に練り上げられてゐる、われ〜はこの意味深い時に斯うした配慮を深思したいと思ふ。

波紋全米に擴がる 陸軍首腦辭職か
對佛軍用機輸出問題

【ニューヨーク十七日發國通】對佛軍用機輸出問題を繞る米國政府部内の意見對立は十六日オースチン上院陸軍委員が秘密會の證言を發表した結果俄然明るみに出されるに至つたが、ことに陸軍部内ではウッドリング陸軍長官、クレーグ參謀總長以下首腦部が一致してル大統領の專斷な行動に反對した事實もありニューヨーク・ポスト紙の十七日のワシントン特電の如きはこれを契機に陸軍首腦部の辭職を見るのではないかとさへ觀測してゐる、同紙の報道は次の通り

對佛軍用機問題をめぐつてル大統領と陸軍首腦部とは正面衝突を演ずるに至つたが、これを機會に陸軍部内には此の夏までに大々的異動が行はれるのではないかとの觀測が有力化してゐる今回の問題で大統領の措置に強硬に反對したウッドリング長官は結局辭職しジョンソン陸軍次官がその後を襲ふこととならう、更にクレーグ參謀總長も大統領と意見を異にしてをり老齡でもあるので辭職する事とならうが、大統領が事每に海軍側に贔屓して陸軍の主張を無視しこれに干渉を加へてゐることに對しては陸軍の首腦連が何れも憤慨してゐるので進んで參謀總長となる者があるかどうかさへ疑問であるとされてゐる、かくて大統領の投じた對佛軍用機輸出の一石は意外に大きな波紋を捲き起さんとしてゐる如くである

ウ陸軍長官反對

【ワシントン十七日發國通】上院陸軍委員會のオースチン議員が問題の對佛軍用機輸出問題に關する證言の一部を公表したことは米國政界に囂々たる反響を喚起したが上院陸軍委員會は十七日オースチン委員の發表に押されてウッドリング陸軍長官の證言の一部をも公表した、これによつてウッドリング長官が陸軍空軍司令アーノルド少將とゝもにフランス空軍施設が米國軍用機をテストすることに極力反對しル大統領の對佛提携に異議を申述べたことが明かになつた

財務次官補辭職

【ワシントン十六日發國通】熱心なニュー・ディール支持者として知られた米國財務次官補テーラー氏は目下議會方面で重大問題化してゐる對佛軍用機輸出問題に絡んで十六日遂に辭職した、テーラー氏は政府に對し屢々民主主義國とファシズム國家間の抗爭にまき込まれざるやう忠告を與へて來たが、消息通の語るところによればテーラー氏の辭任は同氏が主として對外的な財政處理に當つてゐた關係上特に米國政府の對佛軍用機輸出許可、支那及びスペイン人民戰線政府よりの銀買上げ並に最近の對支借款附與の三項目につき強硬に反對を主張したために政府部内で意見の對立を來すに至つたためであるといはれる

ホ上院議員 秘密外交を攻撃

【ワシントン十六日發國通】ルーズヴェルト大統領の民主々義擁護秘密外交に對する反對派の攻撃は目下猛烈を極めてゐるが、ホルト民主黨選出上院議員は十六日午後九時半ラヂオ放送を試み米國を歐洲紛爭に捲き込まんとする輩を嚴罰に處すべき旨左の如く國民に訴へた

米國を歐洲紛爭の渦中に投ぜんとする人々は宜しくこれを難詰し處罰すべきである、巷間外交政策は嚴秘に附すべきで然らざれば外交政策の成功は期待出來ないと云はれるが曾つて大戰前かゝる秘密外交があり恐るべき戰爭の悲劇が漸く終幕した後はじめて秘密が公開されたことがあるのだ、國民に對してはわが外交策の眞相を語らねばならぬ

英國の調停斡旋申出 フ政府斷乎拒絶
スペイン問題の對策成らず

【ブルゴス十七日發國通】ブルゴス駐在の英國代表ホジソン氏は十七日本國政府の訓令に基きフランコ政府外相ホルダーナ氏と會見して英國政府はフランコ軍と人民戰線軍との間に調停斡旋乘出しの用意がある旨を通達したが、ホルダーナ外相は直ちに右の申出を拒絶し

フランコ政府は人民戰線軍が無條件降伏するまでは斷じて休戰に應じない

旨の強硬意見を通達した模樣である

【ロンドン十七日發國通】英國政府はバルセロナ陷落後の新情勢に對處しスペイン問題の收拾に腐心しつゝあつたがいよ〜内亂調停に乘出すに決し十六日夜ブルゴス駐在英國代表ホジソン氏を通じフランコ政權にこの旨公式に申入れを行つたと云はれる、即ちアヴアス通信社ロンドン支局が十七日確かな筋よりの情報として[illegible]ところによれば英國政府のスペイン問題に對する動きは十六日から俄然活潑となりハリファックス外相は人民戰線政府の代理大使と會見し、更にムンゼイ外務省西歐局長はフランコ政權駐米代表アルバコ氏を招致して懇談を遂げたのち、ブルゴス駐在英國代表ホジソン氏に訓令を發しフランコ政權に對し英國は調停斡旋乘出の用意ある旨通達するやう指示を與へたと云はれる、英國の居中調停申出では和平交渉に先立ち休戰を行ひ交渉中は絶對に戰鬪行爲を再開せざることを條件としてゐると云はれる、フランコ政權側が果して英國政府の右の申出を承諾したか否か判明しないが、一部では今週中に休戰が成立するものと期待してゐる、更に英國政府に調停交渉が順調に進めば來週中にもフランコ政權正式承認の擧に出る意向と云はれる

ビルマ内閣 遂に總辭職

【ラングーン十八日發國通】バーモ首相の率ゐるビルマ内閣は十六日の下院で政府不信任案が通過したので遂に總辭職した、なほビルマの社會不安は依然熄まず、十七日ラングーンの郊外に於てバスに投石した者があり三名の重傷者を出した

三寒四温

中銀の海上理事、流石に正金仕込みだけあつて圓轉酒脱さ

典型的な正金マンとして定評がある、十七日の株主總會が終つてホッとした、氏をとらへた訪客

納付金などを政府に納めて

中々の業績ですね、いろいろお疲れでせう

と水を向けると

産業建設に賑ふ滿洲經濟界の進展を反映してゐる丈けさ

と輕く逃げてその功を誇らない

全株政府持ちだから政府に全部の利益が行く譯だ、それにしても面白いのは韓大臣だ、或時は監督官廳の大臣でエラクこわい人になり今日のやうな總會には株主として配當を貰ひ、それに納付金までついてゐるのでわれ〜に感謝をする立場だ、一人で兩面の使ひわけは流石に[illegible]の歸朝者だ

と韓大臣觀を述べるとともに流石にチョッピリとその舌勢を表現した

前年の實績に照應 臨時政府財政
本年度計畫樹立着手

【北京十七日發國通】治安の回復と共に臨時政府の統税その他財政收入は逐月增加の趨勢を示しつゝあるが、反面産業、經濟、建設、治安維持に要する諸經費の增大も豫想されるので、これが歳出、歳入の調整を圖り財政の基礎を確立するため政府財政部では今回愈々過去一ヶ年の實績に照し、本年度財政計畫を樹立すべく編成に着手することになつた、即ち昨年度國庫の收入は統税その他諸税四千萬圓、鹽税二千萬圓、合計六千萬圓を必要の都度月額により諸般の經費に充當し、關税收入約六千萬圓は全額横濱正金銀行に預託して來たが、本年度に入つては軍の積極的治安工作に併行し治安部關係千三百餘圓、建設總署關係三千萬圓、新民會關係六百五十萬圓等經費要求もあり政府機構の擴張せる現在に於ては政務費月額百五十萬圓に上り、その他河北、山東、山西三省の政務費補助月額一省五十萬圓、河南省月額卅萬圓、合計年額二千百六十萬圓等諸經費も著しく膨脹し且つ開發會社の子會社設立に伴ふ政府出資等も考へられ歳出入計畫化の必要が痛切に感ぜられるに至つたもので今年度財政計畫は差當り次の如き方針に基き進められるものと見られてゐる

一、統税は北京、天津、唐山、石家莊、濟南、青島、太原、彰徳の各統税分局を督勵、徴税能率の增進を圖り而して税率の改正は行はぬ

一、年度基準に計畫を樹て款項目の整理を行ふ

一、昨年度關税收入中外債擔保分以外は開發會社子會社に對する政府出資等建設的部門の擴充に充てたが、本年度關税收入外債擔保以外は國庫收入に繰入れる、而して右は臨時政府今後に於ける豫算制度確立の前提として注目されてゐる、今年度に於ける歳入は大體統税、印花税、酒税、鑛税その他税收入四千萬圓、鹽税二千五百萬圓、外債擔保分を除く關税收入三千萬圓、計九千五百萬圓程度と豫想されてゐる

舊植民地返還 ドイツは要求するか (下)

ヒトラー總統は一月三十日の議會演説に於て極めて穩健な調子を以て舊獨領植民地の返還を英佛に要請した、ヒトラー總統の公式の言明として植民地の返還が持ち出された事は昨年のチエコ問題の危機を前にニユールンベルグの黨大會において行つた演説と共に二回目であるが、假令その調子が英佛の意外とする程穩健な調子で述べられてゐるとしても、要求は要求であり、しかも繰返しての二回目の要求なのである、英佛としてもそう何時迄もほゝ被りでは過せなくなつて來てゐるのである

然るに今回のヒトラー總統の演説にはチエンバレン首相が全的に滿足の意を表明した以外、まだ植民地返還問題に對して英佛兩國政府の責任者から直接の言明は得られないが、從來の英佛兩國政府の態度から見るとドイツの植民地返還など問題にならぬと一蹴的態度に出てゐるのである。然らばこの英佛の拒絶とドイツの穩和ながらその底に侮るべからざる實力を擁してゐる要求との間に如何なる妥協點が見出し得るか、この點に關して面白い一つの示唆を與へてゐるものは二月二日のロンドン・デーリー・テレグラフ紙に現れた「舊獨領植民地返還運動の一轉換」に關する記事である、同紙は曰ふ

ドイツの植民地返還要求運動には近く重大な變化が起れるものゝ樣である、エップ將軍の主宰するドイツ植民地聯盟は從來迄「舊獨領植民地の返還」をスローガンとしてゐたが一月三十日のヒトラー總統の國會演説以來各地支部に對して此のスローガンを撤回する事を命じ、今後は「ドイツ以外の歐洲諸國が領有し統治してゐる植民地と同一價値の植民地を返還せよ」とのスローガンに代へる樣訓令を發した模樣である、云々

勿論右はまだ一新聞の報道に留まつて何處迄信憑し得るものかは不明である、然しヒトラー總統がその演説中に於てドイツが植民地の返還を求めるのは專らその經濟的意味からであると力説してゐる事はかゝる要求内容の充分可能なる事を暗示してゐると見ねばなるまい、且つ此の點に關し吾人の想起するのは昨秋ピロー南阿聯邦國防相がポルトガル、ベルギー、ドイツを訪問した時英國紙上に現はれた舊獨領植民地問題解決の一試案である、その試案と言ふのは舊獨領たるタンガニイカ、西南アフリカ等は既に英帝國の重要なる部分を構成してゐて今之をドイツに返還する事は殆んど不可能に近い、ドイツとしてもアフリカ大陸の各地に分散せる舊植民地をそのまゝ返還されても徒らに不便と混亂が增すのみではないか、然るにポルトガル領アンゴラ、ベルギー領コンゴの連續せる領土で海岸線に沿ひ、且つベルギー、ポルトガルの手では未だ充分開發されて居ない地方を新にドイツに割讓しドイツはその植民地返還要求を放棄する事にしては如何と云ふので、ピロー國防相のポルトガル、ベルギー訪問は此の試案の犧牲となる兩國に對し世界平和の見地から同試案を承諾する樣勸説に行つたものとされてゐる、ピロー國防相の試案として傳へられた案は同氏の訪獨に際してドイツ政府首腦部が耳を貸すことさへ拒んだので遂に明るみには出なかつたが、既に英政府の支持をも得てゐたといはれる、今前記のデーリー・テレグラフ紙の所説が事實であるとすれば、これはピロー試案を距る事幾何であるか、少くとも舊獨領植民地そのまゝの返還でなく歐洲諸國の領有する植民地と同價値の植民地で宜いとなすならば原則に於てピロー試案の代替地返還案とまさに符合するのである、而してヒトラー總統が云ふ如く問題を平和的に解決するには結局この邊に落ちつく以外に手はないのではないかと思はれる、所で現在世界の植民帝國と呼ばれる英、佛、蘭の屬領(自治領は除外)の總面積と舊獨領植民地とを比べると次の樣になる

	平方哩
英	一三、三六〇、七三〇
佛	[illegible]六、〇〇四、三三五
和蘭	七三五、六九二
舊獨領植民地	七七七、八六四

(英、佛、蘭領面積中には舊獨領植民地を含む)

デーリー・テレグラフ紙所報の所謂「他の歐洲諸國の植民地と同一價値の植民地」に關しては一體何を基準として植民地の價値を測定すべきかと言ふ重要な問題が殘されてゐる譯だが、今假に面積のみをその基準として考へても左のドイツの要求を滿足させるためには舊獨領植民地に數倍する土地を之に與へねばならぬことになつて來たのである、かく一つの矛盾の解決と見られた提案は即ち更に大なる矛盾を生まんとしてゐる現状であり、ヒトラー總統の意圖する如き植民地問題解決の前途に横はる難關は決して少しとはしないのである

全滿洲軍の日本庭球行脚
視察を終りて 加藤金保

興亞議會に顔出す傍ら、吾々庭球部役員が昨年末相集つて計畫を樹てた「全日本庭球行脚」に就ては多年の懸案だけに十四年度は是が非でも且つ全滿洲軍のためにも實現させたきものと私は暮の十二月二十日から渡日を決行し、當時の計畫による大體の試合コースたる門司、福岡、長崎、大阪、愛知、東京等の土地に至り體育關係を訪問し、主として吾々の双肩に架せられたる軟式庭球試合の件に對し兩者共意見の交換を遂げたのであるが、各地共に我方の意見を十二分に諒解してくれたやうで、紙面の都合上詳細に亘る意見の發表は避けるが、とに角歸京後各役員と協議した結果、實行に移せるだけの準備工作の出來たのを衷心欣幸とする所である、殊に門鐵チーム監督、間瀬重次君の話では全滿洲軍の來征を期待してゐた矢先に好機を得たと言ふので早速吾輩を中心に門司の倶樂部に同好者(勿論選手を含む)を集めて座談會を開催してくれた席上本年はぜひ共來征を期待し且つ凡ゆる便宜を與ふべく今から準備するとのことであつた、翌日同氏に案内されて選手の試合(練習)を見たが、よく球を打つと言ふよりも此の温さと此の氣候を滿洲に運んで行きたいと言ふより他に何物もなかつた。大阪では間瀬君の紹介もあり旁々一、二の用件を兼ねて體育協會に[illegible]訪れたが頗る元氣よく[illegible]へて呉れて何れも具體案は兩者體育聯盟間に協定すべく詳細に亘る約束を遂げて來た。愛知、名古屋は吾輩の古巣であり同級生も澤山ゐるので、片つ端から自宅訪問をして見たが何れも酒飲みばかりで庭球の話より酒の話で一夜を過したのは甚だ遺憾であつたが、話は一通り進めて置いたので歡迎をしてくれるであらうことは必常であるお別れの最終日を高商の球場で約三時間程私も仲間になつて、遺憾なきまでに滿洲庭球型を發揮して見せてやつたので、相手も「昭和の滿洲型」は妙な球が流行するものだナ一と頻りに首を傾けてゐたのも、無理はない程打つ球にアルコールが混じつてゐたからだ、試合がすんでから夕食時に本夏來征した學生軍のことや全朝鮮軍のことを[illegible]考へて見ると大いに全滿洲軍の强味を誇張したらしい點がないでもなかつた。東京では山岸君に逢つて文部省の小笠原體育官に逢つたが、滿洲から來たと言ふので非常に喜んでくれて次から次へと話は進んだ、それは獨り庭球ばかりでなく苟も運動即體育を練磨すると言ふ目的は『國家主義ではなく國家的であれ』と言ふことに歸着すると一寸參考のために同氏の持論を紹介して見ると『近頃流行語の一つとして國家主義だとか、國際主義だとか、やたらに主義か、個人或は全體主義と言ふ言葉を亂用されて體育に關しても國家主義でやれとか、全體主義でなくてはならぬとか種々口にされてゐるが、私はこの主義と言ふ文字を好まぬ、即ち日本の體育でなくてはならぬと同時に日本のスポーツは眞に國家的であり全體的であらねばならぬのだ、滿洲庭球軍の神宮競技參加について常に私は關心を持つて迎へる』と約三十分間對談して去つたが此の分で行けば、殘されたる問題は時と規定此の二つで、兩當事者の努力如何によつては速急に進展するものと思はれた、尚ほ東京では例の富田代議士等が中心となり『庭球百歳會』を作つてゐるがこれは前後衛合せて百歳になるものばかりを集め體育向上に努めるべく組織した會で、同氏とは以前から知り合ひである關係から下谷鶯阪の私邸に同氏を訪問すると議會登場の余暇を利用して「庭球百歳會に就ては世間周知の如く會員は全國で既に三百萬近くになつてゐる私は庭球の中でも軟式が大好きで、これは云ふまでもなく何人もが簡易になし得られるからである、滿洲にも大いに宣傳を實行して貰ひたいものだ」云々と語つてゐたが此等を思ふと、滿洲の選手達は早く庭球を捨てたがるし且つ元氣が足りない、大いに參考とすべきであらう、歸途京城に立ち寄り昨夏來征した全朝鮮軍石川監督初選手諸君とテーブルを圍み會食しながら親しく話し合つて來たが、石川君の話では昨夏の試合で朝鮮軍は大いに學ぶべき點があつたので、本年度全滿軍を迎へるに當り今から研究してかゝらねばならぬと申合せてゐたが吾々は本年度こそは日本遠征を前提として大いに役員も選手も斯界ため努力を希望して止まざる次第である

東京・本郷・神誠館
舊二月二十日 月曜 戊子 友引 開 畢宿

●一白の人 萬事穩かに過ごすべき日常業を怠る事勿れ 甲と庚と辛が吉
●二黒の人 物事遠て氣味となりて水面に波渦を立る日 丁と壬と癸が吉
●三碧の人 諸事氣安く展開す巧言に誘はれぬ注意肝要 丙と辛と癸が吉
●四綠の人 身を持する事堅固なれば外敵も恐るゝなし 甲と辛と丑が吉
●五黄の人 大事計畫の内意を有するも企つるは敗あり 丁と酉と寅が吉
●六白の人 勞苦を厭はざれば終に勝を占め後に喜あり 庚と辛と丑が吉
●七赤の人 小心翼々として事に當るべき日 病盗難注意 丁と庚と丑が吉
●八白の人 家庭的の紛擾出らんとす親和を旨とすべし 亥と壬と癸が吉
●九紫の人 燈の消えんとするや一時明るきが如し注意 甲と乙と丁が吉

昭和製鋼所の所要石炭調整
増産遂行に危惧さる

昭和製鋼の第五、六次増産計畫に伴ふ所要石炭の調整に關し昭和製鋼久保田常務以下各重役は十七日滿鐵本社において滿鐵首腦と種々懇談を行つたが、昭和製鋼第四次増産計畫中の銑鐵に關する部門は十三年度において完成し、銑鐵生産は七十萬瓲より一擧百七十五萬キロトンの増産完成の曉に銑鐵三百六萬キロトン、ルッペ二十四萬キロトン、鋼塊二百八十三萬キロトンとなり、三次より五次までの大増産計畫はこゝに一段落を告げるわけである、しかして問題は製鐵、製鋼に不可缺の所要石炭の調整にあり、現在同社炭は撫順、本溪湖、北票の各炭を合し三百二十萬キロトン一年間六百四十萬キロトンの大量を使用することになり、全滿炭の採掘供給するには、なほ相當困難が伴ふものと豫想さるゝが進捗するとしても同側としても北支開灤炭等について今後愼重研究を進めるものと見られる

工業に關し內地關係方面から理解と支持を與へられたことだ、燃料國策に萬全を期待しようとするなら、石炭不足の現狀からでも先づ

國防婦人會に告ぐ (愛國社員)

投中傷歡迎不可

私の勤務してゐる會社は大會社では無いが、まあ社員は數十名ゐる、その爲であらうか先年滿洲帝國國防婦女會から鐵製の籠を持つて來て煙草の銀紙を入れておく樣に頼まれた、こちらも時節柄故實行して、その後數回御婦人の方が一杯になつた頃に取りに來られた、所が昨年以來ばつたり來なくなつてしまつて銀紙は籠に溢れてゐる狀態である、

聞く所に依ると滿洲帝國々防婦女會といふのは他の團體と合併して昨年四月頃から滿洲國防婦人會といふのださうな成程、その加減かなと思ふのだが、とにかく事業はそのまゝ繼承してゐる筈と思ふ、滿洲國防婦人會よ、一つ集めに來て貰へませんでせうか、これは私の會社のみで無く他の大會社にも配布されてあるものと思ひますがね

滿商舊年末決濟
極めて無事平穩
決濟額減少注目さる

極めて平穩に越期した新曆決濟のあとをうけて、あと一日に迫つた舊年關も無事平穩裡に越年を豫想されてゐる、然し乍ら銀行勘定等よりみれば舊正決濟のための資金移動は比較的少く特に近年取引關係の變化は滿商多年の舊正決濟慣習を漸次弱め大都市、大商人の取引は年と共に新曆決濟に移行し、更に現金、手形による取引が增加してをり、舊正決濟によるものは次第に小商人對奧地取引に極限せられる傾向を示してゐるのは注目すべきである、新京における舊正前景氣を見れば新曆年末における經濟狀況が順調裡に經過し金融界も平穩に推移した後をうけて新正後一般市況が一服氣配にあつたのが一月末に近づくや手形交換高は逐旬增加し舊正迎年用必需品の賣行き俄然旺盛となり、同時に特產の出廻りも活潑となり農民の日用品諸雜貨買氣も加はつたが、時局柄舊正必要品以外の商品需要は案外僅少に止つてゐる、舊正節季決濟關係についてみれば近時滿人各業者の仕入經路の變遷及び昨年來の各金融機關の融資引締等のため各業者は勢ひ隨時決濟の方法、殊に現金取引を主とするやうになり賣掛金許容先も漸次厳選方針をとつてゐるので、年末決濟期における回收は比較的容易で目下のところ倒產者の噂もたゝず圓滿越期の模樣である

鴨綠江水電重役會
第三回拂込徵收を報告

滿洲、朝鮮兩鴨綠江水電では十七日新京本社に於て重役會を開催し野口社長缺席せるほか滿鮮兩側各重役出席二月一日に滿鮮兩社第三回四分ノ一拂込千二百五十萬圓宛合計二千五百萬圓を徵收せること及び水豐ダム建設進捗狀況を報告した、而して右拂込により二千五百萬圓は昨年度よりの繰越金八百萬圓と共に今秋までの事業資金に充てる方針であるが、本年度事業費としては約四千萬圓を要するので、今秋更に第四回拂込徵收を行ふ豫定である、右につき久保田常務は左の如く語つた

發電事業に約一億四千萬圓の資金が要る上に子會社の投資が三千萬圓あるので株式拂込徵收による一億圓のほかに更に約七千萬圓の資金が要る譯で、これに就ては增資か借入金かで賄ふことゝならう、然し滿洲國の生產力擴充の情勢から見れば今年度か來年頃には第二のダム建設に着手しなければならないだらう、第二のダムは水豐より下流の義州にするか上流のものにするか未だ決定してゐない、水豐ダムの建設は資材に聊か不足は感ぜられたが大體順調に進捗してゐる、次の總會は三月十日に京城で開き昨年度の決算を報告することゝなつてゐるが配當は年五分と云ふことに最初から決定されてゐる

中銀株主總會に於る
田中總裁演說 (上)

十七日の中銀株主總會に於る田中總裁の演說要旨左の如し

當期中に於ける我が經濟界を概觀しまするに政府は時局に對處して、盟邦日本との緊密なる聯繫の下に、益々非常時經濟體制の擴充強化を目標とする種々の方策を實施したのでありますが、民間亦政府の方針に

順應

して努力致しました結果、我が經濟界は產業、貿易、金融等の諸部門に亘り、引續き順調なる伸展を示したのであります

先づ農產物の狀況を觀まするに、昨年度の主要農產物の作柄は、旱害、水害等の災厄を受けた地方がありましたにも拘らず豫期以上の成果を擧げまして、政府の第三回主要農作物收穫豫想高は一千六百八十餘萬瓲と發表せられ前年度實收高に比して九%の增收を示し、建國以來の豐作を收めたのであります、特に輸出の大宗たる大豆は政府の積極的增產獎勵もありまして引續き豐作を見せ、これ亦前年に比し九%の增收を示してゐるのでありますが、價格は大豆をはじめ各種農產物とも當期の初めに於て著しく昂騰を示しましたが、これは一時的現象であつて直ちに平靜に復し、その後競爭作物の世界的豐作に基く海外市況の軟弱を反映して低落に轉じ、爾來下半期中の大豆相場は兎角低迷の域を脫しなかつたのでありますが、昨年度に於る大豆豆粕等の輸出は順調に行はれまして數量に於ても價格に於ても前年より增加してゐるのであります

鑛工業方面は申す迄もなくわが產業計畫の重要部門をなすものでありまして鋭意その開發に努力せられてゐる所でありますが、一面建設資材の供給、技術及び勞働力の補給等に不便なる事情もあり乍ら開發工作は順調に

進捗

しつゝあるのであります、鐵鋼及び電力事業の如きは既に豫定目標以上の進行を見せ、石炭液體燃料化學工業、礦安其の他も前年度の實績に比し何れも好成績を擧げてゐるのでありまして、今後設備の完成資材の整頓等と共に、我國鑛工業の生產力は急速に躍進するものと期待されて居るのであります、なほ我國在來の工業たる油房、製粉業、釀造業等も亦夫々好況を呈し、其業績も良好を傳へられて居ります

土木建築業は諸材料の騰貴勞働力の不足、賃銀の昂騰等により相當の影響を受けましたにも拘らず、產業計畫の進行、交通の整備等のため頗る活潑に行はれ、昨年一ヶ年間の全滿工事請負總額は實に二億五千九百萬圓の巨額に達し前年に比し約一億圓の著增を示したのであります、而して工事は從來の大都市中心より漸次地方へ分散するの傾向を見せて居ります、又鐵道、道路、港灣等の建設も豫定の如く進捗し、我國の交通網は日に月に整備しつゝあるのであります、なほ昨年十月に遠距離遞減主義に基く全滿鐵道運賃の改正が行はれましたことは、我國經濟界に少からぬ寄與をなすものであると思はれます、產業開發機關たる各種事業會社の新設乃至增資は相踵いで行はれ、當期中に

設立

せられました會社は滿洲電氣化學工業、東邊道開發、滿洲擢殺、滿洲マグネシウム工業本溪湖特殊鋼等關東州內を含めまして合計二百十社其の公稱資本金一億七千六百餘萬圓拂込資本金六千餘萬圓に上り又當期中に增資を行ひました會社は昭和製鋼、滿洲採金滿洲輕金屬、滿洲林業、滿洲鹽業、滿洲棉花等合計四十六社でありまして、其の增資金額は二億四千餘萬圓に上つたのであります

斯くて當期末における各種會社總數は合計三千九百餘社、公稱資本金總額は三十五億六千餘萬圓、拂込資本金二十五億二千六百餘萬圓の巨額に達して居ります

外國貿易は益々躍進致し、康德五年中における輸出は七億一千四百餘萬圓、輸入は十二億七千一百餘萬圓でありまして、前年度に比し輸出に於て一割一分、輸入に於て四割三分の增加を示して居ります、斯くの如く輸入が著しく增加致しましたのは、主として產業開發に必要なる建設資材の對日輸入が增大した爲めであります、而して昨年よりも增加致しました主なるものは、輸出品に於ては大豆、豆粕、高粱、玉蜀黍等で、輸入品に於ては鐵鋼、銅、電氣機器、車輛、機械等であります、尙ほ相手國別に見ますれば、對日貿易が我が貿易總額の七割餘を占め、對支貿易も支那に於ける治安の回復と經濟復興との進行に連れ漸次增加致しまして、日支兩國を合せ貿易總額の八割近くを占めて居ります、其他の第三國貿易に就きましては、昨年七月には日滿伊貿易協定の成立を見、九月には滿獨貿易協定が修正擴大せられまして大に其の

發展

が期待さる次第であります、今後に於ても我國は多くの產業開發資材を第三國より輸入する爲に、鋭意對第四國輸出貿易の振興を促し、以て益々多くの外資を獲得することが肝要と存ずるのであります、本行は斯かる見地から輸出金融に就きまして特別の考慮を拂つて居るのであります

重工業増產遂行に
用炭供給努む
松岡滿鐵總裁談

十七日午前滿鐵本社に開催された昭和製鋼第五、六次增產計畫に對する用炭供給の打合懇談會、午後引續き開催の重役會議に出席した松岡滿鐵總裁は午後三時半、十二日歸連以來記者團とはじめての共同會見を行つたが席上用炭問題その他に關し左の如く語つた

午前の會議では昭和製鋼並に滿炭關係首腦が參集、昭和製鋼の精力的增產計畫に對應する製鐵用炭特に撫順炭の供給見透しに關し協議したわけだが、何せ昭和の增產が近足なので石炭の供給をこれに追ひつかせようと云ふのは仲々困難が伴ふ併し昭和の增產計畫は滿洲國五ヶ年計畫の中樞をなすものでこれが遂行に不可缺の石炭供給には可及的協力を盡すやう努力してゐる、何せわが國の重工業にとつて最大の悩みは石炭であり特に製鐵增產の大方針を決定した上は、假令內地からでも用炭の供給をしなければならぬことゝ思ふ、目下大きな期待を置かれるのが大同炭であるが、これは輸送施設の整備が急務で早急の大量需要には應じ切れない、兎に角日滿支ブロック總和の努力を以て萬全の策を講ずるのが最善の途だと思ふ、今度の上京での收穫は撫順のオイルシエール

納付金制度新設
中銀の健全な發展

滿洲中銀では十七日株主總會を開催、康德五年下期決算を可決したが、同行損益計算書は左の如く純益二百十五萬一千圓を擧げ前期に比し百十四萬四千圓の激增を示してゐるこれが源泉は滿洲國經濟建設の飛躍的進展に伴ひ諸利息、有證收益、財產收益、手數收入等各勘定が一率に增加した結果である、かゝる情勢から同行では當期より特別積立金を前期の三十萬圓より一躍百萬圓に增額して社內保留を多額にすると共に納付金三十萬一千圓を政府に納入することゝなつた、納付金は同行定款によれば純利益金より法定積立金を控除した額が拂込資本金の一割に達した場合その四分の三を納付することになつてゐるもので當期より特別積立金を增額すると共に納付金を計上したことは同行の健全な發展を物語る證左とされてゐる、損益計算書中主なる勘定左の如し(單位千圓)

	五年下期	五年上期
諸利益		
有價證券收益	四、六六八	四、三六五
財產收益	一八、一四〇	
手數料		

なほ五年下期末主要諸勘定現在高左の如し(單位千圓)

定期貸金、當座貸越、割引手形、預金及金地金、有價證券、政府預金、定期預金、當座預金、特別當座

コール吸收
日本政府認可

滿洲中央銀行では產業建設の進行に伴ひ對日資材の輸入決濟資金はますます增大の傾向にあり、これに對處するためさきに同行では日銀に對する一億圓のクレジットを一ケ年延期したが、今回さらに一次的資金の不足を充足するため同行東京支店が日本市場よりコールの吸收が出來るやう日本政府と交渉中であつたが、このほど大藏省の認可に接した、しかし同行では勿論右資金を長期資金に振向ける意向はなく、一時的な爲替尻をカバーするだけであり、且つこれにより日本市場の調節にも資せんとしてゐる

全滿各金融機關の
組合結成進む
中央統制機關設立氣運醸成

去る一月新銀行法が制定實施されたが、經濟部は金融業者の融合統一をはかるべく同法第十九條及び同施行規則第廿五條に基いて全滿各金融機關に呼びかけて組合組織を慫慂するところがあつた、各地業者もこれに贊意を表し組合結成に乘出すもの多く、既に新京、奉天、哈爾濱の三大都市

人絹類滿支向輸出割當
基準決定

【大阪國通】絹、人絹系出組合聯合會では人絹糸、人絹織物並にスᅟ・フ織物の滿支向輸出數量割當統制を三月一日より實施することゝなり、これが割當基準を左の如く決定した

一、全數量の七割は過去の輸出實績により按分に割當てる

一、二割は過去において輸出なきもの並に僅少輸出したるものに優先的に割當てる

一、一割は共同入札により割

も極めて重要な役割を果すものと期待されるが、當局は金融機關の地域別の組織化に伴ひ地域的組合を融合する聯合會の如き單一統制組織を結成を行ふ方針を有してゐる模樣で全滿金融機關の自治的統制の效果は注目されてゐる

吉鐵本年度の三百萬本植樹計畫

錦州領事館開館

家庭

教育ばかりが親の務ではない

▽親と子の氣持を△　▽充分疎通させよ△

近頃の親は昔の親に比べて非常に進んできて居ります、が時によるとある方ばかりに偏つて、親が直接に我が子のこまぐ＼した世話をしてやると云ふ事はいさゝか怠られては居ないかと思ひます、例へば昔の親はよく

子供の爪等を取つてやつたり、又湯に入ればよく子供の背中を洗つてやつたり、から云ふ事は今日の親殊に若いお母さん方には甚だ足りないのではないでせうか、その若いお母さんは吾子を立派なものに育てやうとする大きな志に於ては勿論立派な親ですが、謂はゞこの理想方面の親心が一杯で、小さい世話がお留守になつて居る風がないでせうか、小さい事は親として末端の役目のやうにも見えますが吾子に

親の心をシミジミと通はせて行くには、かうした小さい所でこそ却つて本當に出來るのでせう、親子が近く相觸れて親の手で子供の手を持ちそへて居る所に云ふに云はれない人間情味の通ふ機會があり、机を隔てゝ吾子と相對して居る親の教育態度等には到底得られない味がそこにあります、一緒に入浴して吾子の背中を洗つてやると云ふ場合にも、淸潔衞生と共に吾子の發達健康に就てよく見る機會もありますし、その外の場合でも出來るとしても、互に極く輕い話を樂々交換すると云ふやうな最もいゝ機會が自ら與へられます

教育と云ふ事を考へて居るときの親は子供にとつては多少他人とさいへだてがないとも限りません、身體のみならず、心も赤裸々なありのまゝで、理窟のない溶けるやうな温い空氣の中に、子はどの位親と共に居る幸福を感ずるものか分りません、何も爪取りと背中を洗ふ事が家庭教育だと云ふのではありませんが、斯うした所にも家庭教育の極く深い意義がひそみ、又行はるゝものであるとは考へたいものです、どうも今日の一體の傾向が、吾子の教育を考へたり、教育を教育として行ふ事で

一杯になつてゐる親が多いやうな氣がするので、こんな事もそれとなく注意して置きたいやうな氣がします、吾子にとつて家庭は教育以上のものであり、親は教育者以上のものでありもつと生々しいものとして吾子に與へられなければならないと思ひます

子供の勉强机は標準寸法で　能率に影響する

子供さん用の勉强机や椅子新學期を前に考へてみねばなりますまい

◇

これまで子供の机や、椅子には二つの傾向がありました一つは純趣味的なもので、全體を赤や青の原色で塗りつぶし、子供の好きな動物やお伽話の人物などを切拔きしたやうなものがいろ〳〵出來てゐました

これに對して文部省標準規格によつたものがあり、その代表的なものは、最新設計の小學校に用ひられてゐる兒童用机、椅子です、この兩者は全く相反した行き方をしてゐますが、どちらにも多くの缺點があります、前者は實用を殆ど無視し、子供におもねつてゐて、藝術的立場から見ても、子供がほんとに、それを喜ぶかどうか疑はしいものです、實際問題として不經濟でした

次に學校用机、椅子は、主として集團生活を目的として造られ、條件としては二人掛けであること、最小の面積であること、頑丈であることなどが必要で、そのまゝ家庭用にはもちろん、そのまゝ使へません、それに基礎となつてゐる文部省標準方法が明治卅年發表のもので、現在の兒童體格にそのまゝにはあてはまりません、また同一學年でも、小さい者と大きいものとではずゐ分違ひます、そこで

何か新しい標準寸法がなければなりませんが、これは複雜で、簡單に發表されませんが、しかし一つの原則を計る研究が完成されてゐます、坐高三角法といふので、坐つた平面から頭までの高さと、書物に向ふ眼の角度（四十五度）とで三角形をつくると、尋常一年生の椅子の高さ廿九センチ、机の高さ五十センチ、二年生は卅一センチに五十四センチ、三四年生は卅四センチに五十六センチ、五年生は卅七センチに五十八センチ、六年生は三十七センチに六十二センチが適當といふことが分ります、面白いことに

机と椅子の差は大體廿三センチで、やゝ平均してゐます、そこで机の高さを一定に、椅子と机の間隔も一定にし足の置き場所を上、下するだけで一年から六年まで使へるわけです、これを基礎として設計すると足を置く板を上、下移動できるとよろしい、それに日本住宅では、場所ふさぎをしてはならぬから折り疊式にしておくと便利です

婦人常識　蜜月旅行の意義

贅澤をいふ必要はない　新生活建設計畫を十分に

蜜月旅行が昨今紙上を賑はしてゐますが、この蜜月旅行といふのは結婚した新郎新婦がその最初の一箇月に二人きりで遠出の旅行をすることをいつてゐるものであります、蜜月旅行はおよそ人間が結婚生活を始めて以來何等かの形で求められて居り、まづ求めようとしてゐたものでありますしかし蜜月旅行とはつきりと名づけて行はれるやうになつたのはさう古くはないやうであります

私達の結婚が社會の立場から考へられまた結婚生活が性の科學から忠實に見詰められその謎に私達が傾聴し出すやうになつて蜜月旅行の意義が非常に一般に認められるやうになつたのであります、私達は今日性の科學から戀愛と性生活とは直接な關係にはないが、結婚と性生活とは直接の關係にあつて離すべからざるものであると敎へられてゐますが、新妻は結婚による肉體的な苦痛以上のものを感じなかつた場合に、この上もない悲哀を味はねばならなくなつて來ます、新婚生活が往々にして處女時代の夢を破つて淡い水泡の一日々々にしか數へられないやうなことになるのは、お互が結婚生活の最初に一切を遠ざけて、新しい生への建設を十分に計畫し合はないためであると考へられるのであります

これがやがてお互の精神生活に及ぼす影響は實に大きなもので、更にまた新しく生れ出る生命の上に大いに反映して來る、とはいふまでもないことであります、蜜月旅行はさうした點から新婚當時のお互がこれからの生活の建設を心から計畫する最もよい機會として無視することは出來ないものであります、蜜月旅行はそれ故決して贅澤をいふ必要はない譯です、蜜月旅行の形式はそれぐ＼によつて數限りなくあります、蜜月は人生の中で一番樂しい月であると同時に、また最も大切な時期でありますから、疎かには出來ません

お互が山川草木を眺めつゝ、これからの夫としての、妻としての所信を語り合ひ、そして社會に對しての認識を高めつゝ青春の誇りに微笑をかはし、やがて將來の父として、母としての覺悟の程を心の底から叫び合ひ、しかも永遠い契りを立て得られる機會を捕へることこの蜜月旅行の最も大きな意義があるのです

女中さん讀本

ほどき物　奧樣から解き物を仰せつかりました時は、まづ小さな鋏でお仕事を始めることです、大きい鋏ですと絲より布を切つてしまつたりします、解く順序は縫ひ上げたのと逆にします、絲は途中でポッポッに切らずに長く拔いておきますと、あとで、一寸したしつけ代りやしるし絲に使ふことが出來ますから、一方を揃へて結はへておくと宜しうございます、ほどいた布は絲屑、綿屑の付かぬやう輕くブラシをかけよくふるつておきます、綿入れの場合には綿の方へも屑のついてゐぬやうに丁寧に拾つておいて下さい、解いた布は同色同質の一緒に洗つてよいものだけを別々にして紐でしばつて置きます

半熟玉子の作り方　御病人・どか半熟玉子をと仰有いました時、其作り方をお存じですか？まづ玉子三個としてニュウム鍋に三合五勺の水を入れ沸騰させ、一度火から下し靜まつたところへ玉子を入れ夏なら七分多少なら十三分放置します、斯うしますと白身も黄身も同様に半熟の理想的な半熟玉子が出來ます、よく覺えておいて下さい

[illegible]けをする時　漬をする時に小蕪や菜などをバラ〳〵に漬ますと、取出す時に暇もかゝり冷い時は大變ですが、これは入れる時にゴムバンド或は絲切れで束にして入れておきますと丈も揃ひ時間もかゝらずよろしいものでございます

海外短信

英豫言者の日米戰爭談

【ロンドン發】英國の豫言者ホールシャム氏の發行するモンローといふアルマナクは歐洲でも一部人士の間に頗る珍重されてゐるが、最近發行された一九三九年の豫言は次の如く果然世間の注目を惹いてゐる

支那における問題から日本と米國との間が惡化して戰爭になり、ソ聯も戰爭に捲込まれる、米國には大勞働爭議が起るだらう、五月、六月及び九月に非常な危機に見舞はれるがこれは戰爭にまではならぬ、英佛はドイツに植民地を返還することになり、七月には地中海方面に大政變が起る

それでは日米戰爭は何時起るかと言へば、この時期は明示されてをらず、どうやら九月前後を指してゐるらしい

こんな關係がある　ハシカとムシ齒

◇…年齢との比較は

はしかは年齢から見ると滿二歳で罹るものがもつとも多く、三歳、四歳以後はその年齢に

比例してすくなくなつてくる、一方死亡率からいふと、滿一歳のものが最高で、以下次第に減少して滿五歳以後は大變すくない、ところでむし齒であるが、こどものはしかに罹る年齢とむし齒の關係について三千二百名の小學校兒童についてくはしくしらべたところ、滿二歳ではしかに罹つたものの數は總數中の五百七十七人滿五歳ではしかに罹つたものはおなじく三百六十二人で、滿二歳ではしかにかゝつたものゝ方が人數からいふと、むし齒が多いことになつてゐる、今度はそのむし齒の數であるが、この點は全く正反對で、滿二歳ではしかに罹つたもののむし齒は一人で二本が最大となつてゐるが、滿五歳ではしかに罹つたもののむし齒は非常に多く、一人で十五本を持つてゐるものが男女ともそれぐ＼卅人、さらにその上を往つて一人で女一本もむし齒を持つてるものが男では十六人も發見した、もつとも少いものでも三本―四本を持つてゐる

要するに早くはしかを濟ませたものにはむし齒がすくなく、遲れてはしかに罹つたものほどむし齒が

澤山あるといふことが分つたわけである、ではなぜはしかに遲くかゝるとむし齒にをかされやすいのかといふと、滿五歳―六歳といふ年齢は齒科の方からいひますと乳齒が脱落をはじめ、そして永久齒が出はじめる時期に相當しますが、かういふ時期に、はしかなどの熱性傳染病にかゝると勢ひ齒の齲蝕の發生により條件をそなへて來ます、たとへば口腔の不潔、細菌の發生繁殖など容易に行はれ、一方榮養障害があつてこれがむし齒の發生を促すといふことになるのだと思はれます

連載漫畫　オテンキメロチャン　長崎拔天作

けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局】十九日（日曜日）

朝

七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、二五（大連）朝の音樂 管絃樂
一、雲雀歌ふ國　レハール作曲
二、メリーウイドウ拔萃曲　レハール作曲
三、ライラックの花咲く頃　シューベルト作曲
九、〇〇 氣象通報
九、三〇（東京）子供の時間 うたのおけいこ　ダン道子
一〇、〇〇（京都）皇軍武運長久祈願祭實況 ＝滋賀縣坂本村官幣大社日吉神社より中繼＝
春（二）　土岐善麿作詞　吉原規作曲
一〇、四〇（東京）週間を顧みて（錄音）
一一、一〇（哈爾濱）見聞談 東京城址を訪ねて　夏本訣
一一、五〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一 歌謠（レコード）
一、銀嶺に血は躍る　松平晃
二、月のヒュッテ　渡邊はま子
三、誰も知らない　ミス・コロムビア
四、あの日あの頃　松平晃
五、旅情の歌　加藤勉
六、思ひ出は　ミス・コロムビア
七、さよならも云はずに　江川嗣子
八、ジーラ・ジーラ　小林千代子
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（哈爾濱）バラライカ合奏 ＝全日滿放送＝ 哈鐵バラライカ合奏團 指揮 カール・ベセヴ
一、ヴォルガの舟唄　二、小草　三、小さい鮫と踊れば　四、盲目の乞食の合唱　五、柳　六、近衛兵行進曲
一、二〇（東京）レヴュー ＝東京寶塚劇場より中繼＝ 寶塚少女歌劇雪組生徒
騎隊の娘　白井鐵造作　山内匡二作曲　岡政雄
二、一〇（東京）映畫劇 父よあなたは强かつた　八木澤武孝作　川崎弘子

夜

四、〇〇（東京）ニュース 氣象通報・ニュース
六、〇〇（大連）子供の時間 新文藝童話 瓜とうぐひす　鹿島鳴秋原作 原作並物語 鹿嶋鳴秋 獨唱 岩崎晶子 伴奏 聖ヶ丘放送トリオ
六、二五（安東）講演 輝く安東省の將來　安東省次長 堀内一雄
七、〇〇（東京）ニュース・告知事項・今晩の番組
・國・境・の・夕・
七、三〇（京城）挨拶
七、四〇 挨拶　治安部警務司長 植田貢太郎
七、五〇 國境點描 黑河にて（錄音） 上森アナウンサー
八、一〇 慰問の言葉　新京幼稚園々兒 金子一雄　新京錦ヶ丘高等女學校四年生 牛田瑠璃子
八、一五（大連）歌謠曲　生野靜子　原マモル 伴奏 JQAKラヂオ・オーケストラ 指揮 南里文雄
一、愛國行進曲　二、たそがれの小島　三、滿洲娘　四、雨のブルース　五、父よあなたは强かつた　六、別れのブルース　七、愛馬進軍歌
八、三五（奉天）詩吟　藤井芳洲
一、贈出征將兵　成田軍平作　二、爾靈山　乃木希典作　三、三月奉天戰　山縣有朋作　四、贈第四師團北征　藤澤南岳作
九、四〇（京城）張鼓峰事件當時の思ひ出（錄音）
九、〇〇（京城）謠曲（未定）
九、一五（京城）物語（未定）　橘喜久子
九、三九（東京）時報、ニュース・氣象通報、ニュース・告知事項、明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間

あすのプロ

●春節
七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎
八、四〇（大連）朝の音樂
一、ピアノ獨奏　イ、即興曲第二番　シューベルト作曲　ロ、即興曲第三番　シューベルト作曲
二、管絃樂　圓舞曲「千一夜物語」　ヨハン・シュトラウス作曲
九、〇〇 氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（奉天）家庭講座 子供に與へる讀物に就て　田村光子
一〇、二五（大連）料理獻立
一〇、三五（大連）家庭メモ
一〇、四〇（東京）經濟市況
一一、四〇（大連）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一 晝の演藝（レコード）
一、琵琶 古賀聯隊長　水藤錦穣　二、日蓮上人　高峰筑風
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大連）經濟市況
一、一〇（齊々哈爾）講演 閉館に當りてチチハル領事館史を語る　瀧山靖次郎
一、三〇（奉天）男聲合唱と混聲四重唱　奉天メンネルコールリーダークワルテット
一、齊唱（イ）大日本の歌（ロ）沈默の凱旋に寄す（ハ）愛馬進軍歌
二、混聲四重唱（イ）アンニーローリー（ロ）うてや鼓（ハ）哀歌（ニ）荒野のばら
三、男聲四部合唱（イ）故郷の谷間（ロ）こだま
三、〇〇（大連）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース
四、四〇（大連）經濟市況 氣象通報・ニュース
五、二〇 ニュース「鮮語」
ハーモニカ獨奏と合奏
一、獨奏 大陸行進曲・外一　金英鎬
二、合奏 一、立派な兵隊　二、進め軍艦旗　三、愛國行進曲　新京バンドハーモニカ 指揮 安喆承

夜（四）

六、〇〇（大阪）子供の時間 齊唱と合唱 BKコドモ唱歌隊 大阪教育放送合唱隊 世界唱歌名曲集 イギリス
六、二〇（東京）コドモの新聞　村岡花子
六、二五（奉天）趣味講演 謠曲雜話　堀越喜博
七、〇〇（東京）ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（大阪）國民歌謠
七、四〇（東京）講演 圓ブロック内貿易の現狀　田中完三
八、〇〇（東京）管絃樂 日本放送交響樂團 指揮 齋藤秀雄
一、歌劇「バクダットの大守」序曲　ボイエルティユ作曲
二、（イ）ハンガリア舞曲第五番（ロ）ハンガリア舞曲第六番　ブラームス作曲
三、スケーター・ワルツ　ワルドイフエル作曲
四、ラテッキイ行進曲　ヨハン・シュトラウス作曲
八、三〇（東京）落語 源平の戰ひ　林家正蔵
八、五五（東京）端唄　唄 藤本二三吉　同　三味線 小秀
一、初出見よとて　二、上り下り　三、槍さば　四、潮來出島　五、京の四季
九、〇五（東京）浪花節
九、三九（東京）時報、ニュース・氣象通報、ニュース・告知事項、明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間

お腹からの美容法

肌の美しさを増す食物と榮養上の御注意

皮膚は美粧術の畫布と云ひます　悪い畫布に良い繪が描けないと同樣、いかに目鼻立ちの整つた方でも、皮膚がザラ〳〵して肌地が荒かつたり、吹出物に惱まされてゐる樣では、どんなお化粧をほどこしても決してお化粧栄えは致しません。反對に、常に艶々しく

健康な血色の肌を持つた方は、お化粧栄えも致しますし、誰が見ても實に爽かな魅力を感じるものです。

そこで最近では、クリームや白粉などで、外からぬり立てる以上に、内部から榮養を元めるために、食物にいろいろの注意が行はれる樣になりました。

まづ血液そのものを新鮮にする皮膚を養ふことの必要が判り、第一に、野菜や果物類を攝ること、殊に葡萄や林檎はよいと云はれます。動物性の脂肪や蛋白質も必要には相違ありませんが、今日の都會生活者は、やゝもすると肉類を攝り過ぎる傾向があり、その結果、皮脂の分泌過多となり、皮膚を汚くする惧れがありますから その點注意が必要です。

それから、皮膚の榮養に一番悪いのは便秘で、特に運動の少い人は氣を附けなくてはなりません。

近代細菌學の鼻祖メチニコフ博士も、便秘による腸の自家中毒は皮膚を汚くし早く年をとるといふ意味のことを云つてゐますが、これは便秘して糞便が腸に溜ると、

毒素を製造し　腸内菌や糞便中の細菌が驚くべき數に増加繁殖して、それが腸壁から體内に吸收されて血液と共に全身を廻つていろ〳〵な障碍を起し、きめが荒れ、ニキビ、吹出物、面皰などが吹出したり、年齢よりも早くて老人くさい顏になるのです。

で、これらの害は前述のやうに野菜とか牛乳、或は海草類を攝ることによつて、ある程度まで防げますが、根本的にしかも效果のあるのは若素（わかもと）を服用することです。

一種の微生物　この薬はヘーフエといふ醗酵菌を主成とし、これになほ數種の有効成分を綜合して製造したもので、その特長とする細胞賦活作用によつて、弱つた胃腸の機能を恢復せしめ、又乳酸菌を含つて腸内の殺菌、解毒を助ける重要な成分もありますから、これを常用すれば便秘もやがて快便になり、腸の自家中毒による障碍を一掃させます。なほその上、アミノ酸、グリコーゲン、脂肪酸、無機鹽類、ビタミンB等の多種の榮養素を含有してゐるので、これを愛用すれば、榮養の偏頗不足を防ぎ、新鮮な血液を造りますから、自然に皮膚の榮養もよくなり、いつも若々しい色艶を發揮することが出來るやうになるのであります。

お乳の出を良くする三ツの條件

☆母乳不足に惱むお母様方に

お乳の出を良くするには、勿論心身共に健全であることが必要ですが、局部的の催乳

方法としては、大體三ツの條件があげられます。

第一は、乳腺（乳房）を發達せしめること。

第二は、その乳房にお乳の素となる榮養を充分與へること。

第三は、お乳を分泌する機能を活潑にすることです。

第一の條件には、女性ホルモンの補給とか、精神の安靜、或はマッサージなどの刺戟によつて解決がつきますが、問題はむしろ第二、第三であります

お乳の成分を考へてみますと主なものは蛋白質、脂肪、乳糖、無機質、ビタミンなどですが、この中姙産婦に最も不足し易いものはビタミンで、特にビタミンBは姙娠中には勿論、出産前後にも多量に消費されます。

最近、米國の小兒科界の權威メーシー博士の說によりますと、

授乳中の婦人は、常人に比して二倍以上のビタミンBが必要で、これが不足するとお乳の出が惡くなり、或は姙婦ならば、悪阻、流産等の原因となる。授乳中は身體の衰弱から結核や腎臟炎を惹起す怖れがあると云はれて居ります。

更にこのビタミンBの攝取と共に、忘れてならぬのは、肝臟の機能を強めることです。肝臟からは、カルボロンと云つて惡性貧血を防ぐホルモンを分泌してゐますが、これは乳腺の發育を促し、他の分泌機能をも強める作用がありますから、母乳不足の婦人は肝臟の働きを強めることも大切です。

しかし、この肝臟の機能は、特に之れだけを強めるといふ方法はなく、やはりビタミンBその他の榮養素を攝取して、全身の機能を活潑にするより外はありませんが、その意味から有効と思はれるのは複合ヘーフエ酵素劑若素（わかもと）の常用であります。

榮養の寶庫とも云ふべき若素（わかもと）は御承知の樣にヘーフエ酵素を主成とする活性劑で、この薬には姙産婦に最も不足しやすいビタミンBが生物中随一と云はれる程の豐富さで含有されてゐる上に、肝臟の機能を強めるグリコーゲン、お乳の成分となる蛋白質、脂肪、無機物等の榮養素、胃腸の機能を強め榮養を高める十數種の酵素が網羅されて居ります。從つてこれを服用してゐますとビタミンBを補給する効果ばかりでなく、胃腸が丈夫になつて全身榮養が充實してきますから、出産後の衰弱も早く恢復して、榮養の良いお乳を澤山分泌出來る樣になるのであります。

常習便秘で　頭重や吹出物に惱む

（栃木）清原とし子

私は幼少の頃から便秘性で非常に困つて居りました。それがだんだん大きく成つてきますとますます激しくなり、殆ど毎日の樣に下劑を服まなければ便通がありませんでした。（中略）

さうなりますと胃や腸まで惡くなつて食物を吐く樣になり頭痛も致します。それに身體中、えたいの知れぬ吹出物で惱まされます。

今から約二年前、實家に正月休みで歸つて伯母の家に遊びにゆきますと伯父が『かういふ藥の名をある人から聞いたが』と云つて敎へてくれました。それが『錠劑わかもと』でした。伯父から『錠劑わかもと』をお土産に戴いて奉公先へ歸りました。服用の結果効いた樣な氣がして、今度は給金の中から一瓶買つて服用してみました。そしていつの間にかあれ程頑固かつた便秘も負けたとみえて、だんだん輕快してきました

今では頭の重い事もございませんし、吹き出物も殆ど出來ません。あれ程苦しんだ便秘もいつの間にか忘れて仕舞ひましたのも『錠劑わかもと』のお蔭であります。（後略）

皇軍慰問　わかもと子

學藝

創作 氷下の屋根（四）

石川利通

けれども、自分から先に弱根を吐く者であつてはならぬと彼は考へると、直ちに機嫌を取り戻さねばならなかつた彼は妻の心をふびんに想ひ乍ら『元氣を出せよ!』と言葉をかけずにゐられない。彼は妻に『くよくよせずに火を焚け…』と命じた。

『あの石炭くべては困るでせう?』

妻は頭をあげ、夫の眼をみて言つた。

『くべたつていゝ、明日、ボーナスを渡してくれるつて言つてゐたから。』

『ボーナス貰へるの? 日給取りにもそんな恩典に浴されることがあつて?』

『うん。五十圓程の賞與があるんだ。』

『そりや本當??』

妻は、賞與金それ自體に對して歡びの聲を發したのではない。パン以上に大切な石炭が豫想外に早く購ふことができるからである。妻は、どうかすると直ぐ心の塞がり勝ちな自分に『こんなこと位ゐにへたばるやうでは』と自ら鞭をあてゝきた。しかし、未だ會つてこのやうな貧しい生活の味を知らぬ彼女にとつては時としてその努力、その忍耐その苦痛に負ける場合があつた。夫にその時の顏をみすまいとしても、遂ひ、女の弱さから夫の前でそれを展げてしまふことがある。彼女は、少し遲れたが夫に次いで沈んだ心を恢復させた。

美枝は石炭をくべた。

義雄は隣人の店からお湯を買つてきて、赤兒に湯を使はせてやる仕度をした。

三日分の石炭は活火となり唸りをだして燃えた。

久し振りに部屋は溫くなつた。

彼等には、いゝお正月が十日ほど早目に訪れてきたやうに思はれた。

『あんた』煙草がなくて困るでせう。』

美枝は、煙草好きの夫がこの四、五日間、煙草を喫はぬのに同情した。

『いゝ。明日は少々多く仕入けてくるから。』

義雄は妻の厚意に甘え、その同情に氣を太くした。

翌日のことである。

ボーナス金五十圓を戴いて歸つた義雄は、石炭二袋と、スピアー一ボールと、妻の大好物である甘栗金時百匁とを買ふことにした。

妻の美枝は、

『あんたの襟巻を買つて上げようね。』

と、言つて間オーバを振返へつてみた。

『我は不要だ。それよりかもお前のシューバーを買ふことにしよう。』

義雄は、この嚴冬だと言ふのに、防寒着の一枚とて持つてゐない妻を氣の毒に想つた。

美枝は齒をみせて微笑んだけれども、『それがいゝ』とは言はなかつた。

『シューバー、他にまだ何か買ひたいものがある…』

義雄は躊躇つてゐる風に見えた妻に『遠慮しなくたつていゝよ』といふ優しい眼を向けた。

美枝は、女學生のやうな潑剌たる瞳を。黒く輝かせて

『何んにも要らない。赤ちやんのケープだけを買つてあげて……。殘つたらみんな貯金にしませう。』

と、力強く言つた。

『貯金もいゝけど、それぢやお前の兄嫂に何時になつたつて肩身を狹く生きなくちやならぬからなあ。』

と、その夫は頭の毛を指の間で搔揚げ乍ら、それは考へものだ、といふ風に答へた。

『兄への復讐は、わたしのシューバーぢやなくつてよ。今の生活に負けないで、行ける處迄頑張つてみること。さうぢやないの。わたし達が明日にでも生活の破綻者になればいゝつて嫂たちは願つてゐる。わたし達は、この兒を中心に、假令、世間からみちや貧乏人にならうと、心だけは裕福者となり、その爲にはしつかり今の中に儉約して貯蓄して置くことだわ。復讐は、それで完全よ。』

二月の詩

高橋よし穗

ひたひたと山裾に湧いた
グラビア刷の春のポーズに
思出が唄ふ 遠いノクチュルヌ。
强大な眞黑い一本の煙突のその上に
鳴く鳥の群の弔歌に人々は悲しい
物語の騷に洗はれ不安と焦慮が
廣告紙となつて絡つた。
巨大な腸詰の頭を粉碎して風は
なほ何時までも解けぬ誤解をのせて
家々を巡り 覗く。
瞳をつむれば靜かにくづれて來る
季節の光にほのぼのと花粉の香の
ノスタルヂヤに 杳く少年の日の夢を
追つてしつと濡れ た人絹の感傷に
後悔と嘲りが 斷頭臺の刀に
つきまとふ銹となつて蘇生した。
骨拔にされたループル紙幣のぼろぼろの街に
季節を知らぬ松葉の心を
抱いて長々と影を置く 靑褪めた
灰色の野鷄。
あゝ……… こゝに建設の歌があり
こゝに頽廢の歌がある
人生の書架は煉瓦の塀か
盲目の少女の戀愛か
さあれ悲しまず 世の中は
美しく爭ふところ。

支那の木版畫について (1)

魯迅
大内隆雄譯

（これは魯迅氏が一九三四年から三五年の間李樺氏に宛てゝ送つた七通の書簡で内容は何れも木版畫について論じてゐる。最近原文が發表されたので譯出紹介する）

―

李樺先生―

私の覺えてゐるアドレスが確かでないのでこの手紙が屆くかどうか知らない。

今日手紙と畫集三册を受取つた、これら多數の作品を私に送られたことは眞に感謝に堪えない。展覽會目錄を見てはじめて廣州にも會つてこのやうな畫展があつたことを知つた。これまでちつとも知らなかつたのである。理窟から言へば、中國の大を以てして當然一種の（少くとも）堂々たる美術雜誌を有し、一方には外國の作品を紹介し一方には國內藝術の發展振りを紹介すべきであつた。しかしそれがなかつた、美術を名としてゐる刊行物も大抵は低級な趣味のものを載せてゐるだけである、これは全く話にならないことだ。

銅刻と石刻は道具が極めて大事である、支那では得られず、その成果が意の如くでないのも怪しむに足りない、社會一般ではまだエッチングとリソグラフイの名を知らないモノタイプに至つては未だ恐らく誰も說いたことがないであらう。しかしあなたの木刻の出來は私は非常に好いと思ふ、一番好いのとしては「春郊小景」を推すべきであらう、それは日本の現代の有名な木版畫家と先を爭ふものである「即景」は獨逸風な試みをやつたものでこれも佳作である「蝗炎」「失業者」「手工業者」の如きである「木刻集」中の數種は新しい探求である私は「父子」「北國風景」「休息的工人」「小鳥的運命」みな甚だ好いと思ふ。私から數種を雜誌社に送つて登載させてはどうであらうか? 當然に一とたび複製となると、好いところは少なからず失はれるしかし出さないよりも好いだらう、それに私は決してつまらない刊行物には紹介しないつもりだ。

北京と天津の木版畫の狀態は私は判らない、時々數種見たが何れも頗る幼稚で、デッサンの基礎もできてゐないやうに思はれる。上海も殆ど同じである。それに團體がない（團體も作ることも難しい）甚だ散漫である、一と通りやると何處かへ行つてしまふのである。私の知つてゐる木版畫家の中には羅清楨君がよつちりとやつてゐる、彼は汕頭の松口中學の教員である（たぶん汕頭人であらう）木版畫は確かに今一般の支持がある、しかしかゝる時には斷にその墮落衰退を防がねばならぬ、殊に蛀蟲の趣味を低下させること、木版畫の趣味を低下させることは新劇が笑ふべき「文明戲」となつたのと同樣である。私はあなたゝちの團體が支柱となり版畫の中心となることを深く希望する。私に至つては創作は出來ぬ、たゞ紹介することに私は努力するだけである

先は右まで。時綏を頌して

迅上 十二月十八日夜

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯部宛一部寄贈相成度し（係）

△滿洲評論（二月十一日號）時評「特殊會社給與統制をみる」具島兼三郎「興亞外交の進路、下」高見伐「內蒙五原に邦農と鮮農を移植せよ」「農村雜話」等（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△全國農村工業彙報（二月一日號）川治庄太郎「海外市場に於ける日本製品」等（東京市本所區橫網十六、全國農村工業品販賣所、年一圓二十錢）

△新農民（十三期）小報型の刊行物、預測氣象的農諺等がある（中華民國新民會出版部）

△健康滿洲（二月號）加藤了「冬と乳幼兒」金子定一「時局下の人口問題」その他（新京大同大街民生部保健司內、滿洲結核豫防協會、二十錢）

△健康滿洲（滿文版創刊號）分離して最初の號、小冊「新聞剪帖」がある（發行所同上、一角五分）

△燃料國策研究會々報（第八號）同會行事の記錄掲載（東京市麴町區內幸町二ノ八、燃料國策研究會、非賣品）

△向上（二月號）時の問題、修養團の動き、戰線銃後美談、讀物類を盛つてゐる（東京市澁谷區千駄ケ谷町四ノ六六八、修養團、二十五錢）

バリゲキ欄

古い世界
―尾崎士郎「坊ちやん」―
（『日の出』連載）

尾崎士郎が雜誌『日の出』に新「坊ちやん」を書いてゐる。漱石の坊ちやんの後日物語で、大連にやつて來て藝者に惚れられたり、東京に歸つて豆腐屋をやつたりするといふ物語である。

漱石の「坊ちやん」の發展なのだから、時代は相當最近になつてゐる筈なのだが、描かれてあるのは何と古い世界であることか、浪花節じみた尾崎の文章だけが踊つてゐて、どうやら醜態になつて來たやうである、あの「人生劇場」にしてからが大したものぢやなかつた、映畫を見たつて判る。それ以上にこの坊ちやんはくだらない。（御垣衛士）

電影茶話會に參加して

宋方格

藝術は宣傳である、藝術は教育である、このため私達は疑ひもなく十九世紀末に生れた映畫といふこの藝術の表現形式が藝術の最高地位にあるものと確認する、試みに視覺と聽覺との各種の藝術を綜合してその分野を比較するとき大衆に灌輸される力に於いてこの映畫が他のものよりも效果的であり敏速であることを知り得る。

「映畫は藝術の最高地位にある」このため現代靑年層中に生活する私達は、それを愛護し重視する、それ故に映畫の誕生は新興滿洲民衆の最大の需要だつたと言はざるを得ぬ私達の期待のうちにそれは生長した、もとよりそれがすでに壯健であつたとは言へないが何も衰弱は見出されない、これは凡そ生れて直ぐの當然の現象であらう。私達はたゞそれが一層健かに生長するやう望むのである。

私達はこの精神的食糧を必要としそれを愛護する、そのため映畫界の人々が監督は色々と苦心し水銀燈下に生活するものも苦しむことをよく知つてゐる、しかし藝術のために大衆の需要に應ずるためにはやはり奮起して文化の遲れた此處で藝術の塔をしつかり創造して貰はねばならぬ、私達がこのやうに關心を持ち期待してゐるとき、大同報では緊密化さすために「電影茶話會」を主催された、この消息が發表されると一般渴望者はみな欣んだ、額に當ることを願つた、まだ寒い風が吹いてゐる麗しい日の午後滿腔の期待を以つて會場の公會堂の二階に行つたのである、來賓席に坐ると直ぐ開會の辭があつたが、それによつてこの座談會の中心は映畫愛好者と演員との間の問題であることを知り來賓の相當部分は歴然としたのであつた、何故なら映畫に關心を持つてゐる者は演員と愛好者個人との間には何も重要な談話の材料がある筈がないことを知つてゐるからである、それ故私達が想像していた茶話會とは違つて强緩した空氣の中に開始されたのである、「お互の間」で材料を探す、それは恐らく「お互の間」で探せよう、しかし「趣味」はやはり藝術の中に探すべきである。若したゞ趣味を重んずるのならば、藝術の領域に於いてそれは絕對的に不要なのではない、たゞ少くとも「趣味」と「趣味に非ざるもの」の意義は知つてゐなければならぬ、それ故、愛好者個人と演員個人との間には低級なもの以外には何も談ずべき趣味はないのである、まじめに藝術を研究しようとなら藝術の範圍內に於いて眞の學問を探すべきである、かくして眞の「趣味」が得られるのである。すなはち「お互の間」で短時間話すのは何も眞の趣味ではない。健康な意義がなくてはならぬ。

愛護のためには、この機會に滿映の使命、監督を受けた演員の氣持、現在の發展狀況等を考へるべきである。私達はこれらにつき聞きたいと思つてゐた、しかし演員の私生活についての答へがあつたゞけで藝術に關する問題は甚だ少なかつた、それに中には時間の制限のために「映畫狂」にゆつくり話す機會も與へられぬことがあつた「映畫狂」といふ低級な意味を含んだ言葉は何も會參加者に適切ではない、私達は何も魅惑されてお互ひ參加したのではない、お互ひ話す間に脂粉の香りを聞こうとしてなどでは尙更ない、私達がいつも映畫館に行くのは强烈な知識をもつてゞある、何もスクリーンの顏に代金を拂ふのではない「映畫狂」といふやうな言葉は「鬼狐傳」を愛讀したりする連中に與へらるべきである。

熱心な氣持で來賓席に掛けたのはもちろん話したいからであつた「趣味」だとしてもいゝ、しかし質問して答へを得たのは半數にも足りなかつた、そしてそのため退席したものもあつた、藝術圈の人が大衆に接しようとするのは惡い事ではない、その氣持は充分認めていゝ。

私達滿洲映畫の向上を望むものはやがて燦爛たる花の咲く日を待つてゐる、その氣持から本文を草したのである。

一寸お待ち下さい！

食べ過ぎですか？
消化不良ですか？

それによつて藥をお撰びにならねばなりません

食後々々習慣的な消化劑の妄用で、ひとかど胃腸を勞つてゐるつもりが、却つて機能を無力にしてゐるとしたら、それこそ角を矯めて牛を殺すの譬、とんでもないこと、言はねばなりません。

勿論、食物は消化液中の酵素により消化分解せられるものでありますから、その分泌不足を消化劑の補助に俟つのも一法ではありませう。けれ共、それらの化學作用を圓滑ならしめるものは胃腸運動による混和、運搬の機械的作用に外ならないのでありますから、單に食べ過ぎた場合の豫防なら兎に角、いつも〳〵消化困難で、胃や腸につかへて困ると言ふなら、消化劑を妄用するまへに胃腸內壁の病變を疑はねばなりますまい。事實、胃腸粘膜に炎症や損傷があると、胃腸內壁の緊張が減弱して收縮作用が衰へますから、食物と消化液の混和が惡くなりますし、分泌神經の興奮から胃液過剩症や胃酸過多症を起し、胃の出口である幽門の閉鎖が反射的に強まり、食物の排出を妨げるばかりでなく腸液の分泌にも影響して腐敗、醱酵等の原因を作る場合が多いのであります。

食慾がないとか、あつても思ふ程食べられないとか、何も食べない時でも胃や下腹が張つて重苦しく、振水音や腹鳴りがする……

と言ふのも皆これがためで、油斷をすれば難症痼疾に轉じたり、潰瘍や癌腫を誘發しないとも限りません。ですからこんな場合、無批判的に消化劑の類を濫用するより、病源である胃腸內壁の炎症や糜爛、弛緩等、器質的、機能的障害を除いて胃腸自身の消化力を昂めることが、何としても急務且つ合理的であります。

一治療藥**アイフ**には丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な藥效もあり、主藥が胃腸內壁の病變部に沈着して炎症を癒し、粘膜を強め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機能の異常を整へると共に、腸管內の有毒物質を吸着して體外に排出する等、廣汎な病源治療を營み、併せて胸やけ、曖氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等、諸症狀をも消退して機能の恢復を速めますから、症狀の複雜、執拗な胃腸病には打つてつけ治療藥として賞用せられます。

慢性胃腸病にはアイフ

藥價

四日分	七十五錢
八日分	一圓五十錢
十七日分	三圓
特製十一日分	五圓

重症には特製アイフ
便秘症には加減アイフ

◀全國到る所の有名藥店にあり▶

大阪市東區清水谷西之丁
發賣本舖 **順和商會**
振替大阪三四五五番 電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番

東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二八八番 電話(小石川)四〇一〇番

大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番

明朗滿人街の舊正風景

暖くなるにつれて迷ひ子が増える

大人以上の戸外への憧れ
悲劇の因 子持つ親に注意

プラスを目指して突進する水銀柱の上昇につれて凍てついた路上もほぐれ待ちこがれた大地の黒い地肌が約半歳ぶりに全貌を現して來た、春はもう足元に忍び寄つてゐる、長い蟄居生活に無聊をかこつた市民は清い大氣を求めて戸外へ、そして籠から放たれた小鳥のやうにのび／＼と歩を運んでゐる、さうした漫歩の人波は日一日と路上に増加して行くであらう、然し屋内から戸外への生活轉換期に當つて當局から子を持つ親達に〃迷子を出さぬやうに〃との注意である、戸外への誘惑は大人よりもことに子供に多い、暖かさに誘はれてぶらりと家を出たものゝいつしか遊びに夢中となつて、遂に歸りの道を失ひ泣きぬれてゐる幼な兒のいぢらしい姿が今日この頃ちよい／＼路上に見受けられるのである、通りすがりの親切な人によつて派出所へ屆けられるが、これを預かるお巡りさんには兇悪犯人よりももつと扱ひにくい代物である、いやそれよりも神のやうな童心をいためることがどんなに不幸なことであるか子の親達はいづれもうなづけることである、かうした春の路上に展開する悲劇も所詮は親の不注意に基くものである、住所氏名を記入した札を幼な兒の衣服につけておく心掛けも迷ひ子除けの一方法であらう

新京を中心に二千五百戸建築

滿洲房產會社 本年度事業計畫

滿洲房產會社本年度事業計畫については未だ關係書類を當局に提出中で其數字的內容を詳らかになし得ないが、會社當局の意向によれば本年度建築豫定約二千五百戸、費用一千五百萬圓で昨年度十ヶ月間の實績に比し約五百戸近くの減少である、建設地はほゞ昨年度と同樣で新京を中心に牡丹江、佳木斯方面が選ばれる模樣である、器材不足等の關係から大部分代用官舍で民需向は全く除外されるものと見られる

主力を東北滿に

滿鐵沿線本年度產業開發方針
業務打合會議で決定

十四年度業務方針を決定する滿鐵產業關係業務打合會議は十八日前日に引續き鐵道總局第二分館に開催、個々の問題につき審議し多大の收穫を收め二日間に亙る協議日程を終了した、同會議においては從來實施し來つた鐵道培養の見地よりする沿線における產業の指導獎勵の點については自然增加を期待する程度に止め十四年度においては刻下の諸情勢に鑑み主力を北滿及び東滿の產業開發に傾注重點主義を以て臨むことゝなつた

よつて產業業務遂行に要すべき豫算も新年度に計上さるべきものは東滿開發の五十萬圓、北滿開發の二百萬圓のみで一般產業業務費は自然增加の一部に止める模樣である、而して東北滿開發に當る人的資源については既設自警村移民訓練所生は未だ卒業期に達せざるため可能の範圍內において開發事業に協力せしむると共に專ら自警村民並に愛護團員をもつて充てることゝなつた

なほ滿鐵では膨脹する移民業務の圓滑なる遂行を期し移民業務機關の擴充を計畫中であるが附業局を中心として關係局課よりなる拓植委員會を組織するか或は產業課自警村係の拓植課昇格の何れかに決定され遲くも十四年度早々實現の運びとなる模樣である

神守附業局長談

滿鐵產業關係業務打合會議終了後神守附業局長は左の如く語る

十四年度產業業務方針は滿洲國產業五ヶ年計畫の線に沿つて行はれるのは勿論であるが東滿および北滿の產業開發に重點を置いて實施する考へでこれに要する經費も十四年度豫算に計上され從來やつて來た沿線の產業助成獎勵策なども大體基礎は出來上つたから新年度からは新情勢に即應し東北滿農產業の開發に主力を注ぐ心算だ

第七次青少年義勇隊四訓練所へ

十三年度輸送は第八次で完了

【東京國通】昭和十三年度滿蒙開拓青少年義勇軍はすでに第一次から第六次にわたり約二萬一千名の渡滿完了を見たが、更に目下茨城縣內原訓練所で訓練中の第七次部隊千五百九十七名ならびに同幹部二十名は來る廿二日から七班に分れ滿洲現地の寧安、勃利、鐵驪、孫吳の四訓練所に向つて出發することゝなつた、なほ三月下旬には約二千五百名の第八次輸送隊を送る豫定でこれで十三年度の青少年義勇軍輸送を完了するわけである

嬰兒の遺棄死體

十八日午後三時ごろ兒玉公園西側、矢野關東軍參謀副長官舍前路上に嬰兒の死體が遺棄されてあるのを通行人が發見白菊町派出所に屆け出たので中央通署から係官が出張檢證したが、嬰兒は生後一ヶ月位の滿人女子で、遺棄者を嚴重捜査中である

故根津氏追悼法要

東亞同文書院初代院長であつた故根津一先生追悼法要はその第十三回忌に當る十八日午後四時より大正寺に於て滬友同窓會主催により多數同院卒業者參集の下に嚴肅に執行された、なほ右同窓會では同日午後六時より松翠で春季大會を開催した

〃特警〃の戰塵洗落し 趣味の道場へ

警察官、圍碁撞球會開催

殺人、強盜と血腥い事件の連續に國都の舊年末は近來に見ない慌しい姿であつたが、反面犯人捜査に或は警戒にと國都警察陣全機能を擧げての不眠不休の長い舊年末特別警戒は警察官にとつて人知れぬ苦しみであつた、だが十八日夜除夜の鐘と共に警戒は解かれた、そして爆竹の音に和やかに訪れた舊正三日間はお休みである、この間戰塵を洗ひ落し身も心ものび／＼と久しぶりに家庭の人となる警察官であるが、かねて圍碁、撞球に心得のある天狗連は舊正を利用して相互一戰を試みやうと中央通署構內趣味の道場警察協會倶樂部に於て二十日午前十一時より圍碁大會を、翌二十一日同十一時より撞球大會を開催することゝなつた

宿泊料踏倒し

岡山縣阿哲郡生れ、現住所三江省佳木斯中央大街二元〇〇醫通譯小坂諄（二六）は去る六日來京、十二日朝まで市內日本橋通旭ホテルに投宿中であつたが十日午後三時ごろ宿泊料二十四圓未拂ひのまゝ外出して廿八日になつても歸つてこないので旭ホテル主八森重六氏から十八日午前中央通署に屆け出た

驛構各部對抗武道大會 鐵道精神作興週間第二周目の十八日滿鐵新京驛では午後四時半から新京商業講堂で精神作興武道大會を擧行構內各部の熱戰で火花を散らし質實剛健た滿鐵魂の發揚に努めた

遊擊隊に拉致され殘虐四十日の慘苦

北京郵政管理局長 ポ氏の遭難談

【北京十八日發國通】北京郊外にピクニックに出かけた一人の外人が偶然支那軍遊擊隊に拉致され、約四十日にわたつて惡鬼のやうな彼等の暴行を受けつゝ大行山脈中を引廻された上、十一日夜漸く釋放され十六日半死半生で北京に歸着した事件がある、これは北京郵政管理局長イタリー人フランク・ポリティ氏（五三）だが、氏の遭難談によつて所謂遊擊隊なるものが

如何に

無統制な匪團であり、無智殘虐なる集團であるかゞ明かとなり、外人側は勿論支那人間にも今更に大きなセンセイションを起してゐる、去る一月八日ポリティ氏は自邸のボーイ、料理人、運轉手と婦人一人を伴ひ自動車で郊外明の十三陵にドライヴし、附近の寺院の前で晝食をとつてゐたところ、突然銃聲が起り一行は卅名ばかりの匪團に圍まれ高手小手に縛りあげてしまつた、ポリティ氏はその日一日後手に縛られたまゝ立木にくゝり付けられてゐたが、夜に入ると共に山の中に連れ込まれ約四十日間山の中を引廻され何度か銃殺の危險に曝された上ボーイのその他の一行釋放され北京に歸つて身代金一萬圓を持參したるにも拘らずなほ許されず、暴行によつて健康を害し半死半生になつた結果漸く釋放され、氏は單身で三日間山中をさまよつた擧句、十六日夕刻漸く萬壽山にあつた同氏の別邸に辿りつき同夜イタリー大使館の自動車に迎へられ北京に歸つたのであつたが、氏は十七日郵政總局で記者團と會見、遭難四十日にわたつて如何に遊擊隊が非人道的な暴行を働いたか、また所謂八路軍遊擊隊なるものが如何に無規律な土匪の集りであるかを語つた、日灼けして憔悴した顏を異常に昂奮させながら流暢なる支那語で話す遭難談は左の如くである

北京に

昨晩まで私は生きて北京に歸れるとは思つてゐなかつた、途中一度逃げる機會があつたのだがその時に逃げてゐたら或は死んでゐたかも知れない、よく助かつたものです、私は日曜日每にピクニックに出かける習慣があつたが、今度は少し不用意だつた、捕まると共に直ぐ金も時計も持物全部をきれいに取られ、後手に縛られてしまつたが、奴等はその時私に「きさまは日本人だらう」と怒鳴り、いくら違ふと云つても肯かない、漸くイタリー人だと云ふことが判つたが、今度は「イタリー人ならなほ悪い日本と一緒になつてわれ／＼に向つて來る、怪しからぬ奴だ」と云つて夜になつてから目隱しをして山の中につれて行かれた、それから四十日間は鹽氣もない粟、饅頭（現物を示しながら）だけを與へられ、時々驢馬に乗せられ何處とも判らない山中を次から次へと引廻され、私と同じやうに人質にされた支那人を素ッ裸にして銃殺するところを何遍も見せられ、私自身も裸にされて今にも射たれると云ふ所まで行つたものだが、私の見た人質は七八人ゐたが、銃殺けまだよいとして刀で七、八遍も斬付けても未だ死なかつたことがありその殘虐さは全くお話にならぬ、山の中に入つてから私は連長から「イタリー人であることが不都合だから廿萬元罰金を出すやうに手紙を書け」と云はれたが、罰金だと云ふのは變だしそんなに金はないからボーイを

連絡者

として一萬元だけ持つて來させたが、それでもおさまらず結局私が風邪から心臟病になり動けなくなつたので奴等も相談の結果、面倒になつて放してくれたのだ、その時一萬元返してくれたが、これは返さないと日本軍に討伐されると思つてやつたことに違ひない、遊擊隊といふがその服裝は區々で、持つてゐる武器も各國とり／＼の小銃、舊式の關輕機銃それ、に一人二發宛の手榴彈だけで彈藥が缺乏して困つてゐるやうだつた、それに殆んどが無智文盲の青年で、私の監視は十七八人でした、終始交代してゐたが規律も何もない土匪の集りで一人殘らずひどい梅毒に罹つてをり日本軍に襲はれやしないかと夜も眠らず、ひどい神經衰弱に罹つてゐる、それで何をやつてゐるかと云へば村から村に移り歩きながらその村の金も着物も食糧も片端から掠奪するのが商賣で、村の良民達は奴等が來れば皆逃げてしまふ、要するに遊擊隊などゝは名ばかりで

一種の

山賊とでも云つた方が適當だらう、今度の遭難に對する日本軍と大使館の御配慮は全く大變なもので、深く感謝してをります

煉獄生活の同胞に樂土を見せたい

ソ聯壓政に堪兼ね逃亡支那人語る

蔣政權の親ソ政策の犧牲となつてソ聯領內に送出された多數の無辜の支那民衆は殆んど極東地方強制勞働收容所に收容され煉獄生活に呻吟し蔣介石を恨みつゝあるが二月上旬王某以下十名の支那人強制勞働者は官憲の警戒線を突破收容所を脫出し線を彷徨しつゝウスリー江を經て滿領內に潛入し國境監視隊に逮捕されたが、脫走の動機その他につき左の如き感想を洩してゐる

我々は十年以前蔣政權のロ車に乘り安住境を求めてソ聯に入國したところ見ると聞くとは大違ひで眞面目に働いても極東の奧地に送られ無實の罪名で強制勞働收容所に監禁され多年苛役に酷使されて來たが、ウスリーを隔てた對岸に立派な滿洲國が建設せられ同文同種の滿人が幸福な生活を營んでゐることを聞き、ソ聯の極東地方にある支那人は羨望の情に燃えてゐる、われわれ同志は滿洲國に對する憧憬の情抑へ難く共謀の上死線を突破して運よく滿領內に逃亡することが出來たしかし滿洲國はこんな立派な國とは想像し得なかつた如何にソ聯の國內が暗黑化してゐるか推知されるだらう、支那軍隊の敗戰により支那民衆の敵蔣介石の悲慘な末路は悪業惡果である、虐げられた同胞に滿洲國の眞の姿を見せたい

音樂協會公演會盛況！

新京音樂協會主催第三回公演會は十八日午後七時半より協和會館の大ホールで開かれた夕刻より雪模樣の惡天候にもかゝはらず音樂同好者は續々と會場につめかけ忽ちにして會場を埋めつくして仕舞つた定刻大塚淳氏のタクトで絃樂合奏アンダンテ、カンタビレ變奏曲「絃樂四重奏曲作品十八第五番イ長調」に演奏を開始女聲三部合唱科の「木」「山うぐひす」「清流」「歡迎の歌」等あり、チエロ獨奏、混聲合唱「ヴオルガの舟唄」「碧きドナウ河の流れ」等あり最後にピアノ、ヴアイオリン二重奏、管絃樂「アルヂエリンヌ」の演奏は靜かに聽衆を靜夜の夢想に漂はせ十時幕を閉ぢた

新京寫友會例會

新京寫友會では二月例會を十七日午後七時より公會堂に於て開催、役員十五名出席、會員二月中の出品作品三十五點を審査し終つて種々懇談同十時散會した、入賞者 1朝（三瀬勝一）2海老（澤田久男）3夕刊（永野志明）4文廟（澤田久男）5朝光（澤田久男）6坊や（三瀬勝一）7鐵鎖（高野重彥）8兄弟（三瀬勝一）9無（澤田久男）10雪（野間辰一）

留守中盜まる

市內露月町一丁目十三番地大石正人氏は十七日午後一時から四十分ほど外出し家を空けてゐた間に裏口の窓を破つて侵入した泥棒に脊廣服一着（四十圓）を竊取され中央通署に屆け出た

組合教會行事

二月十九日午前九時半日曜學校、同日午前十時半禮拜說教「難に赴く」高橋牧師 會場老松町普通學校正門前

西郷隆盛の偉いところは如何なる逆境にあつても常に社會に感謝し徹底した純情さをもつて世人に接して來たことである、月照と心中しやうとしたのも部下に動かされて遂に反逆者の穢名を着たのもそれだ、俺は西郷どんを崇敬するよ▼理想主義者だとか英國型紳士だとかいはれてゐる關屋副市長のこれがいつはらざる心境なのである▼「幸助さんの純情さには時に泣かされます」そういつたのは受持ちの先生であり、幸助君といふのは大西郷を崇拜する關屋副市長の大事な長男なのである

けふの天氣 南西の風晴れたり曇つたり
きのふの氣溫 最高零下一・四 最低零下一三度一

若殿膝栗毛

（上映上演）中川雨之助
竹むら一郎畫

（二百六十七）

歡藥男

彼女は、門前を二三度行きつ戻りつした。しかし、何度やつても、同じ事だつた。

まさか、御大名の門前で、三味線を彈く譯にも行かなかつた。彈いてみた處で、狂人あつかひにされて、門番の六尺棒を頂戴するくらゐが、落であつた。

しかし、お銀にも、一つの策はあるのだつた。それは、直接伊豆守に密書を突つけようとするのだつた。

何しろ相手は御老中。日々の登城に、行列は必らずこの屋敷を出たり這入つたりするに違ひない。それを目がけて、いきなり伊豆守の駕籠へ密書を捧げて推參しようとするのだつた。

が、蹴くすれば、氣の荒い供侍でも出合して、「無禮者」と斬き打にされるかも知れなかつた。しかしそんなことを顧うてゐる場合ではなかつた。

お銀は、實に命がけであつた。

初めの日は駄目だつた。

二日目もまた駄目だつた。

松平伊豆守の屋敷の前に、立ン坊をきめ込むことも、もう三日となると、お銀も少々、焦慮らずには居られなかつた。

彼女は、心に神佛を念じながら相變らず、伊豆守の行列の現れるのを今か〳〵と待ちうけた。

と、もの〻三日にもなると、仕方のないもので、お銀の姿が、たう〳〵門番たちの目を惹いてしまつた。

「オイ、あれを見ろ、あの鳥追の奴、今日もまたやつて來たぞ。三味線を抱へて行つたり來たり、いつたい、なにをするつもりだらう」

「惡者でも無ささうなんだが、我々の中に、誰か見染めた眼があつて、それで遁つて來るのかも知れない」

「といふと、それは先づ拙者だらう。拙者を措いて外に、女に見染められさうな器量の者は一人もゐないからなあ、はゝゝゝ」

「自惚も大概にしろッ」

「あッはゝゝ、是は冗談だが。しかし怪しい女だ。時節柄油斷はならん、念のためお頭へまで申上げて置かうか」

なぞと、兎角お銀が噂の種をまいて居る。

と、ちやうど、その日の八ツ下り、腰に十手を差した若い者一人をつれて、通りかゝつた目明しの男があつた。

その男は、向うからやつて來る、お銀は此方から行く、もう六七間も行くと、双方バッタリ顔を見合すあたりまで近づいて來た。

「あッ」

その時であつた、鋭い叫びが、お銀の口を衝いて出た。と同時にくるり踵を回すと、まるで彼女は犬に追はるゝ鷄のやうに、あたふたと、狹い横町へ駈込んでしまつた。――

それは、お銀に取つては犬の鑑札、目明し秩父の源吉であつたからだ。

源吉では彼女に思ひをつけて、嚇しつすかしつ小手風を吹かしたことのある男。見つかつたらそれこそ、波しさうな事はなかつた。

二三丁あとも見ずに逃げて來たが、別に追つて來る様子もないので、お銀はホッと安心した。

ちやうど其處は、町中にある小さい行き抜け寺の門前であつた。見ると境内には、小兒がガヤガヤ遊んでゐて、飴細工を賣る親さんの叩く太鼓の、間の抜けた音が響いてゐる。